

教祖伝資料集(櫛本分署跡参考館作成)

No.	発行日	タイトル	内容	出典
1	1983.10.26	中山家(家系図)	中山家の所有耕地の量、3町歩ほど。	『復元』29号、『山中忠七伝』、調査資料。
2	"	中山家(姓)	教祖は平凡な百姓女	中山正善『六十年の道草』。
3	"	中山家(姓)	「中山」姓は布留社から与えられた。	高野友治『御存命の頃上』。
4	"	中山家(戸籍)	明治16年当時の戸籍簿。	『復元』29号。
5	"	前川家	家系図、前川家は無足人、庄屋。	『復元』29号。高野友治『御存命の頃上巻改修版』(初版1971)。
6	"	教祖の名前	教祖の幼名は「るい」。	中山正善『続ひとことはなし』。『復元』2号。
7	1983.11.26	「たまへ」の名前	出生時は「まち」、後に「たまへ」となる。	『復元』37号。
8	"	「こかん」について	「若き神」おさしづ表記部分、大阪布教	「おさしづ」、『復元』30号。
9	"	こかん大阪布教2	No.8の続き、大阪布教初出資料(明治31	『復元』30号。
10	"	小寒子略伝 3-1	20歳の頃藤助と婚約し3年暮らした。	『増野鼓雪全集』第22巻。
11	"	" 3-2	10年間ほど、「若い神」と呼ばれた。	"
12	"	" 3-3	梶本に行くにあたり、「3年のみ」の条件	"
13	1983.12.26	つとめ場所普請の経費	寄付多額なのに、支払い不能の矛盾。	『復元』32号、『山中忠七伝』。
14	"	秀司の行い	教祖の言うことを聞かず、財産を無くす	「おさしづ」、『復元』30号。
15	"	古市代官所提出文書	天皇家の先祖の神名が出てくる最初。	『復元』32号。
16	"	守屋筑前の影響	古市代官所の添書に筑前が関わった。	『復元』32号、調査資料。
17	"	守屋筑前守略歴	大和の吉田家配下神職の取締まり役。	守屋神社古文書。
18	"	「天理」の由来	「改正諭告」が初出文献。	『復元』30号、「改正諭告」。
19	"	転輪王曼荼羅(ほしまんだら)	転輪王講社の時に掲げられた曼荼羅。	『復元』37号、『正文遺韻』。
20	1984.01.26	中山家の過去帳、墓碑	善福寺にあった過去帳と墓碑。	『復元』2号。
21	"	墓碑の説明、「質屋」の印	中山家は質屋を営んでいた。	『復元』2号。
22	"	明治14年教祖名の手続書①	山澤良治郎が代書屋に書かせた。	『復元』4号。
23	"	明治14年教祖名の手続書②	"	"
24	"	天保8~9年10月まで	長滝市兵衛宅での行、初代真柱教祖伝	『復元』30号、『復元』33号。
25	"	教祖の施し	施しの具体的事実が不明。	『復元』30号。
26	"	元治元年の大和神社事件	資料と通説の日付などが異なる。	『復元』32号。
27	1984.02.26	おかの	毒も盛った下女と秀司の娘の名が同じ。	『復元』3号、『先人の面影』。
28	"	そよ、護摩	最初加持台になった「そよ」不在説。	『復元』6号。
29	"	神祇管領裁許状秀司、こかん	こかん名義が先で、後秀司が取得。	『天理ムック』2号、調査資料。
30	"	『御水屋敷人足社略伝』	こかん名義裁許状取得の経緯。	『御水屋敷人足社略伝』
31	1984.03.26	古川豊後と今村文吾①	初代真柱の教祖伝では医師古川文吾。	『復元』33号、調査資料。
32	"	古川豊後と今村文吾②	『……略伝』には、医師今村文吾。	『復元』5号、『御水屋敷人足社略伝』。
33	"	最後の御苦労	小西定吉氏話、勤めの最中警察が来た	『復元』15号。
34	"	無足人の実状	無足人は虚名虚位である。	『復元』2号。
35	1984.04.26	旧奈良監獄略図	現在梅谷大教会の敷地になっている。	梅谷大教会提供。
36	"	日暮宥貞画・十柱の神①	人頭蛇身の五対の男女図	「創象」22号(高野友治)。
37	"	日暮宥貞画・十柱の神②	"	"

38	〃	日暮宥貞画・十柱の神③	〃	〃
39	1984.05.26	明治教典①	公認を得るため天皇崇敬の思想を取り入れ『天理教教典』(明治36年編纂)	
40	〃	明治教典②	〃	〃
41	〃	明治教典③	〃	〃
42	1984.06.26	おやしきの変遷	つとめ場所普請から明治23年まで	『おやしき変遷史図』
43	〃	〃	明治24年から明治33年まで	〃
44	〃	〃	明治34年から明治40年まで	〃
45	〃	〃	御入嫁当時	〃
46	1984.07.26	〃	「御入嫁当時」「谷底時代」解説	〃
47	〃	〃	谷底時代	〃
48	〃	〃	つとめ場所内部及び解説	〃
49	〃	〃	つとめ場所建設当時	〃
50	1984.08.26	教祖様のお話一 櫛本分署	おひさ談の教祖の櫛本分署での様子	『復元』22号。
51	1984.08.26	教祖様のお話2 梶本宗太郎	おひさ談1の続き、M17.奈良監獄の帰り	『復元』22号。
52	1984.08.26	おやしきの変遷	明治20年当時のおやしき平面図	おやしき変遷史図
53	1984.08.26	おやしきの変遷	明治20年当時の写真と説明	おやしき変遷史図
54	1984.09.26	教祖様の思い出その他2-1	梶本宗太郎談の聞き書き	『復元』18号』
55	1984.09.26	教祖様の思い出その他2-2	梶本宗太郎談の聞き書き	『復元』18号』
56	1984.09.26	おやさまのご家族、中山秀司氏の御家	教祖、秀司の家族図	八島英雄〈櫛本分署跡参考館〉
57	1984.09.26	おやしきの変遷	明治39年当時お屋敷平面図	『おやしき変遷史図』
58	1984.09.26	おやしきの変遷	明治39年当時お屋敷平面図解説	『おやしき変遷史図』
59	1984.10.26	古老話3-1	足達照之丞の娘、足達梶の話	『復元』16号
60	1984.10.26	古老話3-2	足達照之丞の娘、足達梶の話	『復元』16号
61	1984.10.26	古老話3-3	足達照之丞の娘、足達梶の話	『復元』16号
62	1984.10.26	天保9年当時の中山家付近	中山家付近の平面図、その当時の住民と現在状況	『おやしき変遷史図』
63	1984.11.26	最後の御苦労	櫛本分署から帰られた時のおさしづ	『復元』37号』、八島英雄
64	1984.11.26	みかぐらうた	明治14年巳五月本、表紙及び神名の部分	明治14年巳五月本、八島英雄
65	1984.11.26	古老話	北田竹松翁聞き書き2-1	『復元』16号』
66	1984.11.26	古老話	北田竹松翁聞き書き2-2	『復元』16号』
67	1984.11.26	おやしきの変遷	明治21年教会本部付近図	『おやしき変遷史図』
68	1984.12.26	最後の御苦労4-1	最後の御苦労「史実校訂本」の記述	『復元』37号』
69	1984.12.26	最後の御苦労4-2	最後の御苦労「史実校訂本」の記述	『復元』37号』
70	1984.12.26	最後の御苦労4-3	最後の御苦労「史実校訂本」の記述	『復元』37号』
71	1984.12.26	最後の御苦労4-4	最後の御苦労「史実校訂本」の記述	『復元』37号』
72	1984.12.26	みかぐらうた	みかぐらうた本一明治15年私刊本	『ひとつことはなし』未掲載本
73	1985.01.26	最後の御苦労2-1	最後の御苦労「史実校訂本」の記述	『復元』37号』
74	1985.01.26	最後の御苦労2-2	最後の御苦労「史実校訂本」の記述	『復元』37号』
75	1985.01.26	目標(めどう)	「目標(めどう)」とされていたものの説明	八島英雄
76	1985.02.26	最後の御苦労	奥谷文智最後の御苦労①2-1	『天理教祖 中山美伎子伝』

77	1985.02.26	最後の御苦労	奥谷文智最後の御苦労①2-2	『天理教祖 中山美伎子伝』
78	1985.02.26	虫札	虫札	『天理教事典 初版』、『稿本天理教教祖伝』、八島英雄
79	1985.03.26	最後の御苦労	奥谷文智最後の御苦労②2-1	『おやさま一代記』
80	1985.03.26	最後の御苦労	奥谷文智最後の御苦労②2-2	『おやさま一代記』
81	1985.03.26	転輪王講社で使われた御札2-	御札	八島英雄
82	1985.03.26	転輪王講社で使われた御札2-	御札	八島英雄
83	1985.04.26	つとめ場所	つとめ場所に関する『正文遺韻』「小寒子略伝」の記述	『正文遺韻』、『増野鼓雪全集22』
84	1985.04.26	つとめ場所	つとめ場所に関する『教会発達史』の記述	『教会発達史』
85	1985.04.26	つとめ場所	つとめ場所に関する『読みやすい教祖伝』の記述	『読みやすい教祖伝』
86	1985.04.26	つとめ場所	つとめ場所に関する『天理教綱要昭和七年版』の記述	『天理教綱要昭和七年版』
87	1985.05.26	嘉永六年	「稿本教祖様御伝」の記述	『復元33号』
88	1985.05.26	つとめ場所	つとめ場所に関する「教祖様御伝」の記述	『復元33号』
89	1985.05.26	つとめ場所	つとめ場所に関する『天理教祖伝講話』の記述	『天理教祖伝講話』
90	1985.05.26	大和神社事件	大和神社事件に関する『天理教祖伝講話』の記述	『天理教祖伝講話』
91	1985.06.26	つとめ場所	つとめ場所に関する『天理教綱要昭和五年版』の記述	『天理教綱要昭和五年版』
92	1985.06.26	最初の御苦労	明治7年大和神社事件からこかんの死まで	『天理教綱要昭和五年版』
93	1985.06.26	つとめ場所	つとめ場所に関する『教祖略伝』増野道興著の記述	『教祖略伝』
94	1985.06.26	つとめ場所	つとめ場所に関する『御教祖御実伝』「稿本教祖様御伝」の記述	『御教祖御実伝』、『復元33号』
95	1985.07.26	つとめ場所	つとめ場所に関する「史実法廷本」『山中忠七翁』3-1	『復元32号』『山中忠七翁』
96	1985.07.26	つとめ場所	つとめ場所に関する『山中忠七翁』3-2	『山中忠七翁』
97	1985.07.26	つとめ場所	つとめ場所に関する『山中忠七翁』3-3	『山中忠七翁』
98	1985.07.26	かぐらつとめ	明治17年からの山名でのかぐらつとめ2-1	『天理教山名大教会史』
99	1985.07.26	かぐらつとめ	明治17年からの山名でのかぐらつとめ2-2	『天理教山名大教会史』
100	1985.08.26	針ヶ別所のふし	助造事件	『復元32号』
101	1985.08.26	かぐら・ておどり2-1	慶応3年、みかぐらうたを教える	『復元32号』
102	1985.08.26	かぐら・ておどり2-2	慶応3年、みかぐらうたを教える	『復元32号』
103	1985.08.26	宿屋・蒸し風呂3-1	宿屋・蒸し風呂に関する書類	『復元37号』
104	1985.08.26	宿屋・蒸し風呂3-2	宿屋・蒸し風呂に関する書類	『復元37号』
105	1985.08.26	宿屋・蒸し風呂3-3	宿屋・蒸し風呂に関する書類	『正文遺韻』
106	1985.09.26	寄加持4-1	修験道における加持	『修験道儀礼の研究』
107	1985.09.26	寄加持4-2	憑祈祷の方法3-1	『修験道儀礼の研究』
108	1985.09.26	寄加持4-3	憑祈祷の方法3-2	『修験道儀礼の研究』
109	1985.09.26	寄加持4-4	憑祈祷の方法3-3	『修験道儀礼の研究』
110	1985.10.26	立教5-1	「史実校訂本」にある立教資料	『復元30号』
111	1985.10.26	立教5-2	「史実校訂本」にある立教資料	『復元30号』
112	1985.10.26	立教5-3	「史実校訂本」にある立教資料	『復元30号』
113	1985.10.26	立教5-4	「史実校訂本」にある立教資料	『復元30号』
114	1985.10.26	立教5-5	「史実校訂本」にある立教資料	『復元30号』
115	1985.11.26	教祖5年祭祭詞2-1	教祖5年祭祭詞	『復元38号』

116	1985.11.26	教祖5年祭祭詞2-2	教祖5年祭祭詞	『復元38号』
117	1985.11.26	教祖10年祭祭詞	教祖10年祭祭詞	『復元38号』
118	1985.11.26	教祖20年祭祭詞	教祖20年祭祭詞	『復元38号』
119	1985.11.26	年譜2-1	中山家家族と立教以後の年表	『改訂正文遺韻』
120	1985.11.26	年譜2-1	中山家家族と立教以後の年表	『改訂正文遺韻』
121	1985.12.26	みかぐらうた	明治14年巳五月本、歌の順序、第一第三合一詠	「明治14年巳五月本」
122	1985.12.26	みかぐらうた	明治15年鴻田本 12下り⇒2節⇒3節⇒1節	「明治15年鴻田本」
123	1985.12.26	つとめ3-1	雨乞い勤の地歌、十一通りの手、雨乞い勤の様	『復元31号』、『続ひとことはなしその二』
124	1985.12.26	つとめ3-2	「理の話」「かんろだいの理」	『正文遺韻』
125	1985.12.26	つとめ3-3	「かんろだいの理」「一寸咄万世始」	『正文遺韻』
126	1986.01.26	みかぐらうた	明治14年巳五月本の一つに貼紙の跡あり3	「明治14年巳五月本」
127	1986.01.26	みかぐらうた	明治15年鴻田本の九下り目3-2	「明治15年鴻田本」
128	1986.01.26	みかぐらうた	標準本のニツは「やう」、他は「よ」3-3	「標準本(現在使用本)」
129	1986.02.26	みかぐらうた	十下り目一ツ「なりし」と「なるぞ」3-1	「明治14年巳五月本」
130	1986.02.26	みかぐらうた	十下り目一ツ「なりし」と「なるぞ」3-2	「明治15年鴻田本」
131	1986.02.26	みかぐらうた	十下り目一ツ「なりし」と「なるぞ」3-3	「標準本(現在使用本)」
132	1986.03.26	教祖の教えと教団の教え3-1	神、神のやしろとひながた	八島英雄
133	1986.03.26	教祖の教えと教団の教え3-2	つとめとさづけ	八島英雄
134	1986.03.26	教祖の教えと教団の教え3-3	肉体と靈魂、教会における礼拝の対象	八島英雄
135	1986.04.26	教会設置の動き2-1	諸井国三郎が記す明治19年の教会設置運動	『山名大教会改訂初代会長夫妻自伝』
136	1986.04.26	教会設置の動き2-2	諸井国三郎が記す明治19年の教会設置運動	『山名大教会改訂初代会長夫妻自伝』
137	1986.04.26	教祖御不快、つとめの急き込み2-	諸井国三郎が記す明治20年1月13日のおさしづ	『山名大教会改訂初代会長夫妻自伝』
138	1986.04.26	教祖御不快、つとめの急き込み2-	諸井国三郎が記す明治20年1月13日のおさしづ	『山名大教会改訂初代会長夫妻自伝』
139	1986.05.26	明治20年1月26日2-1	梅谷四良兵衛の「さくぢつ廿六日」とある手	『梅谷文書』、八島英雄
140	1986.05.26	明治20年1月26日2-2	梅谷四良兵衛の「さくぢつ廿六日」とある手	『おやさま』
141	1986.05.26	タイトルなし	梅谷四良兵衛が記した「正月26日」の様子	『梅谷文書』 備考-No.608と同一内容
142	1986.05.26	タイトルなし	梅谷四良兵衛が記した「正月26日」の様子	『おやさま』
143	1986.06.26	雨乞いつとめ4-1	明治9年、同16年の雨乞いつとめについて	『おふでさき講義』、『復元33号』
144	1986.06.26	雨乞いつとめ4-2	明治16年の雨乞いつとめについて	『復元33号』
145	1986.06.26	雨乞いつとめ4-3	明治19年の雨乞いつとめについて	『先人の面影』
146	1986.06.26	雨乞いつとめ4-4	明治16年の雨乞いつとめについて	『稿本天理教教祖伝』
147	1986.07.26	初めの御苦労5-1	大和神社の由来	『復元32号』
148	1986.07.26	初めの御苦労5-2	大和神社御神体取替	『復元32号』、『復元37号』
149	1986.07.26	初めの御苦労5-3	大和神社での問答とその後の動き	『復元37号』
150	1986.07.26	初めの御苦労5-1	山村御殿	『復元37号』
151	1986.07.26	初めの御苦労5-5	山村御殿以後の動き	『復元37号』
152	1986.08.26	明治35年編纂の教祖伝4-1	中西牛郎教祖伝-3大真理の開示	『復元36号』
153	1986.08.26	明治35年編纂の教祖伝4-2	中西牛郎教祖伝-世界一列を平等に持	『復元36号』
154	1986.08.26	明治35年編纂の教祖伝4-3	中西牛郎教祖伝-人類を精神的に根	『復元36号』

- 155 1986.08.26 明治35年編纂の教祖伝4-4 中西牛郎教祖伝一御苦勞、二派の異身 『復元36号』
- 156 1986.09.26 教祖御履歴不燦然探知簿 「不燦然探知簿」記事 『復元39号』
- 157 1986.09.26 転輪王講社中山松恵願書 明治14年まつえ転輪王講社副社長願及同15年 『復元37号』
- 158 1986.09.26 明治14年の手続書 明治14年9月18日小東政太郎手続書 『復元37号』
- 159 1986.10.26 天理教会所設置御願10-1 天理教会所設置御願(明治21年東京府 東京公文書館所蔵)
- 160 1986.10.26 天理教会所設置御願10-2 天理教会所設置御願(明治21年東京府 東京公文書館所蔵)
- 161 1986.10.26 天理教会所設置御願10-3 天理教会所設置御願(明治21年東京府 東京公文書館所蔵)
- 162 1986.10.26 天理教会所設置御願10-4 天理教会所設置御願(明治21年東京府 東京公文書館所蔵)
- 163 1986.10.26 天理教会所設置御願10-5 天理教会所設置御願(明治21年東京府 東京公文書館所蔵)
- 164 1986.11.26 天理教会所設置御願10-6 天理教会所設置御願(明治21年東京府 東京公文書館所蔵)
- 165 1986.11.26 天理教会所設置御願10-7 天理教会所設置御願(明治21年東京府 東京公文書館所蔵)
- 166 1986.11.26 天理教会所設置御願10-8 天理教会所設置御願(明治21年東京府 東京公文書館所蔵)
- 167 1986.11.26 天理教会所設置御願10-9 天理教会所設置御願(明治21年東京府 東京公文書館所蔵)
- 168 1986.11.26 天理教会所設置御願10-10 天理教会所設置御願(明治21年東京府 東京公文書館所蔵)
- 169 1986.12.26 小寒様大阪御布教の道順に就いてこかん大坂布教の道順 『復元30号』
- 170 1986.12.26 小寒様大阪御布教の道順に就いてこかん大坂布教の道順 『復元30号』、八島英雄
- 171 1986.12.26 神名の変遷 天保9年から現教典までの神名の変遷 八島英雄
- 172 1987.01.26 転輪王2-1 仏典に見る転輪王の正法 『新訳仏教聖典』
- 173 1987.01.26 転輪王2-2 仏典に見る転輪王の正法 『新訳仏教聖典』
- 174 1987.01.26 星曼茶羅(法隆寺) 法隆寺所蔵の星曼茶羅 デジタル版作成時にインターネットよりカラー版を所得
- 175 1987.02.26 明治17年の御苦勞(奈良監獄) 明治17年奈良監獄に留置の際の調書 行刑史料21号
- 176 1987.02.26 つとめ場所 「御本席行伝」によるつとめ場所普請 『御本席行伝』
- 177 1987.02.26 まつえの死 「御本席行伝」によるまつえの死の状況 『御本席行伝』
- 178 1987.03.26 かんろだい用石材の礼状 かんろだい用石材の礼状 八島英雄調査資料
- 179 1987.03.26 みかぐらうた 5下り目ニツ「ほふそ」と「ほうそ」の違いに 明治14年巳五月本
- 180 1987.03.26 みかぐらうた 5下り目ニツ「ほふそ」と「ほうそ」の違いに 明治15年鴻田本
- 181 1987.03.26 みかぐらうた 5下り目ニツ「ほふそ」と「ほうそ」の違いに 標準本(現行版)
- 182 1987.04.26 教祖様の思い出その他(樫本宗太) 樫本分署、教祖入嫁の時の布団 『復元』18号
- 183 1987.04.26 明治初年の飯降伊蔵 「丸9年という・・・誰も出て来る者なかつ「おさしづ」明治34.05.25
- 184 1987.05.26 立教 神懸りについて、教祖の内的生活を心理的に考『道の友』昭和2年(1927)1月20日号
- 185 1987.05.26 みかぐらうた 字句考—5-2(ほうそ)、9-2(やうに)の; 『復元11号』
- 186 1987.05.26 みかぐらうた 字句考—5-2(ほうそ)、9-2(やうに)の; 『復元11号』
- 187
- 188
- 189
- 190
- 191 1987.05.26~08.26 五力条の請書 神道本局教規1~10
- 192
- 1931

1932

1933

1934

194	1987.09.26	辻忠作9-1	辻忠作伝記	『高弟者列伝第二編 辻忠作先生』
195	1987.09.26	辻忠作9-2	辻忠作伝記	『高弟者列伝第二編 辻忠作先生』
196	1987.09.26	辻忠作9-3	辻忠作伝記	『高弟者列伝第二編 辻忠作先生』
197	1987.10.26	辻忠作9-4	辻忠作伝記	『高弟者列伝第二編 辻忠作先生』
198	1987.10.26	辻忠作9-5	辻忠作伝記	『高弟者列伝第二編 辻忠作先生』
199	1987.10.26	辻忠作9-6	辻忠作伝記	『高弟者列伝第二編 辻忠作先生』
200	1987.11.26	辻忠作9-7	辻忠作伝記	『高弟者列伝第二編 辻忠作先生』
201	1987.11.26	辻忠作9-8	辻忠作伝記	『高弟者列伝第二編 辻忠作先生』
202	1987.11.26	辻忠作9-9	辻忠作伝記	『高弟者列伝第二編 辻忠作先生』
2031,2	1987.12.26	教祖伝	『天理教綱要』昭和8年版教祖伝15-1,	『天理教綱要』昭和8年版
2041,2	1987.12.26	教祖伝	『天理教綱要』昭和8年版教祖伝15-3,	『天理教綱要』昭和8年版
2051,2	1987.12.26	教祖伝	『天理教綱要』昭和8年版教祖伝15-5,	『天理教綱要』昭和8年版
2061,2	1987.12.26	教祖伝	『天理教綱要』昭和8年版教祖伝15-7,	『天理教綱要』昭和8年版
2071,2	1988.12.26	教祖伝	『天理教綱要』昭和8年版教祖伝15-9,	『天理教綱要』昭和8年版
2081,2	1988.12.26	教祖伝	『天理教綱要』昭和8年版教祖伝15-1,	『天理教綱要』昭和8年版
2091,2	1988.12.26	教祖伝	『天理教綱要』昭和8年版教祖伝15-1,	『天理教綱要』昭和8年版
210	1988.12.26	教祖伝	『天理教綱要』昭和8年版教祖伝15-1,	『天理教綱要』昭和8年版
211	1988.02.26	教祖伝-『天理教綱要』①	教祖伝(通し)	昭和6年版『天理教綱要』
212	1988.02.26	教祖伝-『天理教綱要』②	教祖伝(通し)	昭和6年版『天理教綱要』
213	1988.02.26	教祖伝-『天理教綱要』③	教祖伝(通し)	昭和6年版『天理教綱要』
214	1988.03.26	教祖伝-『天理教綱要』④	教祖伝(通し)	昭和6年版『天理教綱要』
215	1988.03.26	教祖伝-『天理教綱要』⑤	教祖伝(通し)	昭和6年版『天理教綱要』
216	1988.03.26	教祖伝-『天理教綱要』⑥	教祖伝(通し)	昭和6年版『天理教綱要』
217	1988.04.26	教祖伝-『天理教綱要』⑦	教祖伝(通し)	昭和6年版『天理教綱要』
218	1988.04.26	教祖伝-『天理教綱要』⑧	教祖伝(通し)	昭和6年版『天理教綱要』
219	1988.04.26	教祖伝-『天理教綱要』⑨	教祖伝(通し)	昭和6年版『天理教綱要』
220	1988.05.26	みかぐらうた鴻田本	みかぐらうた鴻田本全文	
221		みかぐらうた鴻田本	みかぐらうた鴻田本全文	
222		みかぐらうた鴻田本	みかぐらうた鴻田本全文	
223		みかぐらうた鴻田本	みかぐらうた鴻田本全文	
224		みかぐらうた鴻田本	みかぐらうた鴻田本全文	
225		みかぐらうた鴻田本	みかぐらうた鴻田本全文	
226		みかぐらうた鴻田本	みかぐらうた鴻田本全文	
227		みかぐらうた鴻田本	みかぐらうた鴻田本全文	
228		みかぐらうた鴻田本	みかぐらうた鴻田本全文	
229		みかぐらうた鴻田本	みかぐらうた鴻田本全文	

230		みかぐらうた鴻田本	みかぐらうた鴻田本全文	
231		みかぐらうた鴻田本	みかぐらうた鴻田本全文	
232		みかぐらうた鴻田本	みかぐらうた鴻田本全文	
233		みかぐらうた鴻田本	みかぐらうた鴻田本全文	
234		みかぐらうた鴻田本	みかぐらうた鴻田本全文	
235		みかぐらうた鴻田本	みかぐらうた鴻田本全文	
236		みかぐらうた鴻田本	みかぐらうた鴻田本全文	
237		みかぐらうた鴻田本	みかぐらうた鴻田本全文	
238		みかぐらうた鴻田本	みかぐらうた鴻田本全文	
239		みかぐらうた鴻田本	みかぐらうた鴻田本全文	
240		みかぐらうた鴻田本	みかぐらうた鴻田本全文	
241		みかぐらうた鴻田本	みかぐらうた鴻田本全文	
242	1988.11.26	中山家家系図	中山家家系図〈昭和30年現在〉	出典不明
243	1988.12.26	内山永久寺の図 その1	永久寺鳥瞰絵図	出典不明
244	1988.12.26	内山永久寺の図 その2	永久寺平面図、享保15〈1730〉年とある	出典不明
245		資料欠		
246		資料欠		
247	1989.01.26	おばさん	飯降政甚が語った教祖3-1	『新宗教』1916.01大平隆平
248	1989.01.26	おばさん	飯降政甚が語った教祖3-2	『新宗教』1916.01大平隆平
249	1989.01.26	おばさん	飯降政甚が語った教祖3-3	『新宗教』1916.01大平隆平
250		資料欠		
251		資料欠		
252		資料欠		
253	1989.03.26	教祖と医者2-1	秀司が修行した土屋宗仙、教祖の診断書を書いた南	『奈良県医師会史.前篇』
254	1989.03.26	教祖と医者2-2	秀司が修行した土屋宗仙、教祖の診断書を書いた南	『奈良県医師会史.前篇』
255	1989.04.26	教会創立の運動に関する参考: 明治16年鴻田忠三郎の大蔵省宛建言:	明治16年鴻田忠三郎の大蔵省宛建言:	『復元47号』
256	1989.04.26	教会創立の運動に関する参考: 明治17年大日本天輪教会関連文献5-	明治17年大日本天輪教会関連文献5-	『復元47号』
257	1989.04.26	教会創立の運動に関する参考: 明治17年大日本天輪教会関連文献5-	明治17年大日本天輪教会関連文献5-	『復元47号』
258	1989.05.26	教会創立の運動に関する参考: 明治17年大日本天輪教会関連文献5-	明治17年大日本天輪教会関連文献5-	『復元47号』
259	1989.05.26	教会創立の運動に関する参考: 明治17年大日本天輪教会関連文献5-	明治17年大日本天輪教会関連文献5-	『復元47号』
260	1989.05.26	教会創立の運動に関する参考: 明治17年大日本天輪教会関連文献5-	明治17年大日本天輪教会関連文献5-	『復元47号』
261	1989.06.26	教会公認運動第二段の活動10	明治18年3~4月の教会公認運動関連:	『復元47号』
262	1989.06.26	教会公認運動第二段の活動10	明治18年3~4月の教会公認運動関連:	『復元47号』
263	1989.06.26	教会公認運動第二段の活動10	明治18年3~4月の教会公認運動関連:	『復元47号』
264	1989.07.26	教会公認運動第二段の活動10	明治18年3~4月の教会公認運動関連:	『復元47号』
265	1989.07.26	教会公認運動第二段の活動10	明治18年3~4月の教会公認運動関連:	『復元47号』
266	1989.07.26	教会公認運動第二段の活動10	明治18年3~4月の教会公認運動関連:	『復元47号』
267	1989.08.26	教会公認運動第二段の活動10	明治18年3~4月の教会公認運動関連:	『復元47号』
268	1989.08.26	教会公認運動第二段の活動10	明治18年3~4月の教会公認運動関連:	『復元47号』

269 1989.09.26 教会公認運動第二段の活動10 明治18年3～4月の教会公認運動関連 『復元47号』
 270 1989.09.26 教会公認運動第二段の活動10 明治18年3～4月の教会公認運動関連 『復元47号』
 271 1989.10.26 大神教会との関係並東京に仮本部設置 明治19年教会設置に関する諸井国三郎の書簡 『復元47号』
 272 1989.10.26 大神教会との関係並東京に仮本部設置 明治19年教会設置に関する諸井国三郎の書簡 『復元47号』
 273 1989.10.26 大神教会との関係並東京に仮本部設置 明治19年教会設置に関する諸井国三郎の書簡 『復元47号』
 274 1989.11.26 内山永久寺 松田こまの思い出 内山永久寺・教祖・樺本布勢 『教祖の御姿を偲ぶ』上村福太郎
 275 1989.11.26 内山永久寺 松田こまの思い出 内山永久寺・教祖・樺本布勢 『教祖の御姿を偲ぶ』上村福太郎
 276 1989.12.26 内山永久寺 松田こまの思い出 内山永久寺・教祖・樺本布勢 『教祖の御姿を偲ぶ』上村福太郎
 277 1989.12.26 内山永久寺 松田こまの思い出 内山永久寺・教祖・樺本布勢 『教祖の御姿を偲ぶ』上村福太郎
 278 1990.01.26 神田神社 明治16年三島村の雨乞いつとめ2-1 『天理教祖』天理教同志会.1924
 279 1990.01.26 神田神社 明治16年三島村の雨乞いつとめ2-2 『天理教祖』天理教同志会.1924
 280 1990.01.26 神田神社の移転問題 神田神社移転の教会本部より石上神宮への御 宗教法人天理教
 281 1990.02.26 おやしきの変遷 昭和12年当時の教会本部の敷地平面図 『おやしき変遷史図』
 282 1990.02.26 おやしきの変遷 天保9年当時の中山家周辺平面図 『おやしき変遷史図』
 283 1990.03.26 おやしきの変遷 明治元年頃の中山家周辺地籍図 『おやしき変遷史図』
 284 1990.03.26 おやしきの変遷 明治21年頃の中山家周辺図 『おやしき変遷史図』
 285 1990.04.26 かんろだいつとめ 増野鼓雪全集の小説にあるかんろだいつとめの 『増野鼓雪全集22』
 286 1990.04.26 かんろだいつとめ 増野鼓雪全集の小説にあるかんろだいつとめの 『増野鼓雪全集22』
 287 1990.05.26 お秀 お秀の死.おふでさき1-60「神の手離れ」 『教祖と其の教理』天理教同志会.1922
 288 1990.05.26 雨乞い 明治9年、同16年の雨乞い 『教祖と其の教理』天理教同志会.1922
 289 1990.06.26 つとめ場所 つとめ場所普請 『教祖と其の教理』天理教同志会.1922
 290 1990.06.26 最初の御苦労 明治7年の御苦労 『教祖と其の教理』天理教同志会.1922
 291 1990.07.26 大和神社のふし1 明治7年大和神社縁起及御正体取替の 『復元32号』
 292 1990.07.26 大和神社のふし1 明治7年大和神社へ仲田、榊井問答に 『復元37号』
 293 1990.07.26 大和神社のふし1 明治7年大和神社へ仲田、榊井問答に 『復元37号』
 294 1990.08.26 天輪王講社名簿調査報告2 明治13年天輪王講社名簿の高野友治氏調査報 『復元5号』
 295 1990.08.26 天輪王講社名簿調査報告2 明治13年天輪王講社名簿の高野友治氏調査報 『復元5号』
 296 1990.08.26 天輪王講社名簿調査報告2 明治13年天輪王講社名簿の高野友治氏調査報 『復元5号』
 297 1990.09.26 天輪王講社名簿調査報告2 明治13年天輪王講社名簿の高野友治氏調査報 『復元5号』
 298 1990.09.26 天輪王講社名簿調査報告2 明治13年天輪王講社名簿の高野友治氏調査報 『復元5号』
 299 1990.09.26 天輪王講社名簿調査報告2 明治13年天輪王講社名簿の高野友治氏調査報 『復元5号』
 300 1990.10.26 天輪王講社名簿調査報告2 明治13年天輪王講社名簿の高野友治氏調査報 『復元5号』
 301 1990.10.26 天輪王講社名簿調査報告2 明治13年天輪王講社名簿の高野友治氏調査報 『復元5号』
 302 1990.10.26 天輪王講社名簿調査報告2 明治13年天輪王講社名簿の高野友治氏調査報 『復元5号』
 303 1990.11.26 天輪王講社名簿調査報告2 明治13年天輪王講社名簿の高野友治氏調査報 『復元5号』
 304 1990.11.26 天輪王講社名簿調査報告2 明治13年天輪王講社名簿の高野友治氏調査報 『復元5号』
 305 1990.11.26 天輪王講社名簿調査報告2 明治13年天輪王講社名簿の高野友治氏調査報 『復元5号』
 306 1990.12.26 天輪王講社名簿調査報告2 明治13年天輪王講社名簿の高野友治氏調査報 『復元5号』
 307 1990.12.26 天輪王講社名簿調査報告2 明治13年天輪王講社名簿の高野友治氏調査報 『復元5号』

308	1990.12.26	天輪王講社名簿調査報告2	明治13年天輪王講社名簿の高野友治氏調査報	『復元5号』
309	1990.12.26	天輪王講社名簿調査報告2	明治13年天輪王講社名簿の高野友治氏調査報	『復元5号』
310	1991.01.26	天輪王講社名簿調査報告2	明治13年天輪王講社名簿の高野友治氏調査報	『復元5号』
311	1991.01.26	天輪王講社名簿調査報告2	明治13年天輪王講社名簿の高野友治氏調査報	『復元5号』
312	1991.01.26	天輪王講社名簿調査報告2	明治13年天輪王講社名簿の高野友治氏調査報	『復元5号』
313	1991.01.26	天輪王講社名簿調査報告2	明治13年天輪王講社名簿の高野友治氏調査報	『復元5号』
314	1991.02.26	天輪王講社名簿調査報告2	明治13年天輪王講社名簿の高野友治氏調査報	『復元5号』
315	1991.02.26	天輪王講社名簿調査報告2	明治13年天輪王講社名簿の高野友治氏調査報	『復元5号』
316	1991.03.26	最後の御苦労	梅谷四郎兵衛が記した最後の御苦労7	『おやさま』主婦の友社.1985
317	1991.03.26	最後の御苦労	梅谷四郎兵衛が記した最後の御苦労7	『おやさま』主婦の友社.1985
318	1991.03.26	最後の御苦労	梅谷四郎兵衛が記した最後の御苦労7	『おやさま』主婦の友社.1985
319	1991.03.26	最後の御苦労	梅谷四郎兵衛が記した最後の御苦労7	『おやさま』主婦の友社.1985
320	1991.04.26	最後の御苦労	梅谷四郎兵衛が記した最後の御苦労7	『おやさま』主婦の友社.1985
321	1991.04.26	最後の御苦労	梅谷四郎兵衛が記した最後の御苦労7	『おやさま』主婦の友社.1985
322	1991.04.26	最後の御苦労	梅谷四郎兵衛が記した最後の御苦労7	『おやさま』主婦の友社.1985
323	1991.05.26	おばさん(No.274-間違い247が正)	飯降政甚談への批判への反論2-1	『新宗教』1916.02大平隆平
324	1991.05.26	おばさん(No.274-間違い247が正)	飯降政甚談への批判への反論2-2	『新宗教』1916.02大平隆平
325	1991.06.26	教祖のご親戚の話1	教祖の甥(藤助)の子、増田喜三次の記	『新宗教』1916.01大平隆平
326	1991.06.26	教祖のご親戚の話2	教祖の甥(勇助)の子、西田伝蔵の話	『新宗教』1916.01大平隆平
327	1991.07.26	明治7年の神道教会規則1	小教院稲荷神社の明治7年10月の教会規則12-	『稲荷神社教会条例全』
328	1991.07.26	明治7年の神道教会規則2	小教院稲荷神社の明治7年10月の教会規則12-	『稲荷神社教会条例全』
329	1991.07.26	明治7年の神道教会規則3	小教院稲荷神社の明治7年10月の教会規則12-	『稲荷神社教会条例全』
330	1991.08.26	明治7年の神道教会規則4	小教院稲荷神社の明治7年10月の教会規則12-	『稲荷神社教会条例全』
331	1991.08.26	明治7年の神道教会規則5	小教院稲荷神社の明治7年10月の教会規則12-	『稲荷神社教会条例全』
332	1991.08.26	明治7年の神道教会規則6	小教院稲荷神社の明治7年10月の教会規則12-	『稲荷神社教会条例全』
333	1991.08.26	明治7年の神道教会規則7	小教院稲荷神社の明治7年10月の教会規則12-	『稲荷神社教会条例全』
334	1991.08.26	明治7年の神道教会規則8	小教院稲荷神社の明治7年10月の教会規則12-	『稲荷神社教会条例全』
335	1991.09.26	明治7年の神道教会規則9	小教院稲荷神社の明治7年10月の教会規則12-	『稲荷神社教会条例全』
336	1991.09.26	明治7年の神道教会規則10	小教院稲荷神社の明治7年10月の教会規則12-	『稲荷神社教会条例全』
337	1991.09.26	明治7年の神道教会規則11	小教院稲荷神社の明治7年10月の教会規則12-	『稲荷神社教会条例全』
338	1991.09.26	明治7年の神道教会規則12	小教院稲荷神社の明治7年10月の教会規則12-	『稲荷神社教会条例全』
339	1991.10.26	教祖の追憶1	北田嘉市が語った教祖6-1	『新宗教』大正5年7月号
340	1991.10.26	教祖の追憶2	北田嘉市が語った教祖6-2	『新宗教』大正5年7月号
341	1991.10.26	教祖の追憶3	北田嘉市が語った教祖6-3	『新宗教』大正5年7月号
342	1991.11.26	教祖の追憶4	北田嘉市が語った教祖6-4	『新宗教』大正5年7月号
343	1991.11.26	教祖の追憶5	北田嘉市が語った教祖6-5	『新宗教』大正5年7月号
344	1991.11.26	教祖の追憶6	北田嘉市が語った教祖6-6	『新宗教』大正5年7月号
345	1991.12.26	三社託宣図	三社託宣図	天神地神等神形図所載(天理図書館)
346	1991.12.26	天神七代神像1	天神七代神像2-1	天神地神等神形図所載(天理図書館)

347	1991.12.26	天神七代神像1	天神七代神像2-2	天神地神等神形図所載(天理図書館)
348	1992.01.26	大和御地場本部祭式之図1	明治41年本部祭式之図2-1	
349	1992.01.26	大和御地場本部祭式之図2	明治41年本部祭式之図2-2	
350	1992.01.26	二つの神殿講話	明治41年以降の神殿講話の形式と戦後の神殿	『教祖年祭』、『みちのとも』
351	1992.02.26	教会公認運動の過渡期1	明治18年天理教会設置時の規約3-1	『復元47号』
352	1992.02.26	教会公認運動の過渡期2	明治18年天理教会設置時の規約3-2	『復元47号』
353	1992.02.26	教会公認運動の過渡期3	明治18年天理教会設置時の規約3-3	『復元47号』
354	1992.03.26	教祖最後の御苦労一	初代真柱『教祖様御伝』①	『復元』33号
355	1992.03.26	教祖最後の御苦労二	初代真柱『教祖様御伝』②	『復元』33号
356	1992.03.26	教祖最後の御苦労三	初代真柱『教祖様御伝』③	『復元』33号
357	1992.04.26	教祖最後の御苦労四	上村福太郎『教祖の御姿を偲ぶ』①	『教祖の御姿を偲ぶ』上村福太郎.1962.道友社
358	1992.04.26	教祖最後の御苦労五	上村福太郎『教祖の御姿を偲ぶ』②	『教祖の御姿を偲ぶ』上村福太郎.1962.道友社
359	1992.04.26	教祖最後の御苦労六	上村福太郎『教祖の御姿を偲ぶ』③	『教祖の御姿を偲ぶ』上村福太郎.1962.道友社
360	1992.05.26	教祖最後の御苦労 心勇講	上村吉三郎の生涯5-1	『教祖の御姿を偲ぶ』上村福太郎.1962.道友社
361	1992.05.26	教祖最後の御苦労 心勇講	上村吉三郎の生涯5-2	『教祖の御姿を偲ぶ』上村福太郎.1962.道友社
362	1992.06.26	教祖最後の御苦労 心勇講	上村吉三郎の生涯5-3	『教祖の御姿を偲ぶ』上村福太郎.1962.道友社
363	1992.06.26	教祖最後の御苦労 心勇講	上村吉三郎の生涯5-4	『教祖の御姿を偲ぶ』上村福太郎.1962.道友社
364	1992.06.26	教祖最後の御苦労 心勇講	上村吉三郎の生涯5-5	『教祖の御姿を偲ぶ』上村福太郎.1962.道友社
365	1992.07.26	教理の神道化過程一神名の變	表明文書にみる神名の變遷3-1	『教祖とその時代』 ※No.699と同一
366	1992.07.26	教理の神道化過程一神名の變	表明文書にみる神名の變遷3-2	『教祖とその時代』 ※No.700と同一
367	1992.07.26	教理の神道化過程一神名の變	表明文書にみる神名の變遷3-3	『教祖とその時代』 ※No.701と同一
368	1992.08.26	教理の神道化過程二元の理	こうき和歌体14年本(山澤本)	『こふきの研究』中山正善
369	1992.08.26	教理の神道化過程二元の理	こうき和歌体14年本(山澤本)	『こふきの研究』中山正善
370	1992.08.26	教理の神道化過程二元の理	こうき和歌体14年本(山澤本)	『こふきの研究』中山正善
371	1992.09.26	教理の神道化過程二元の理	こうき16年本(榊井本)	『こふきの研究』中山正善
372	1992.09.26	教理の神道化過程二元の理	こうき16年本(榊井本)	『こふきの研究』中山正善
373	1992.09.26	教理の神道化過程二元の理	こうき16年本(榊井本)	『こふきの研究』中山正善
374	1992.10.26	教理の神道化過程二元の理	こうき16年本(榊井本)	『こふきの研究』中山正善
375	1992.10.26	教理の神道化過程二元の理	こうき16年本(榊井本)	『こふきの研究』中山正善
376	1992.10.26	教理の神道化過程二元の理	こうき16年本(榊井本)	『こふきの研究』中山正善
377	1992.11.26	教理の神道化過程(元の理の神道)	『泥海古記附註釈』表紙及び緒言4-1	『泥海古記附註釈』岩井尊人.初版昭和3年改訂同8年
378	1992.11.26	教理の神道化過程(元の理の神道)	『泥海古記附註釈』表紙及び緒言4-2	『泥海古記附註釈』岩井尊人.初版昭和3年改訂同8年
379	1992.11.26	教理の神道化過程(元の理の神道)	『泥海古記附註釈』表紙及び緒言4-3	『泥海古記附註釈』岩井尊人.初版昭和3年改訂同8年
380	1992.11.26	教理の神道化過程(元の理の神道)	『泥海古記附註釈』表紙及び緒言4-4	『泥海古記附註釈』岩井尊人.初版昭和3年改訂同8年
381	1992.12.26	教理の神道化過程(元の理の神道)	『泥海古記附註釈』20-1<凡例に教祖口授とあ	『泥海古記附註釈』岩井尊人.初版昭和3年改訂同8年
382	1992.12.26	教理の神道化過程(元の理の神道)	『泥海古記附註釈』20-2<第1章古記ばなし)	『泥海古記附註釈』岩井尊人.初版昭和3年改訂同8年
383	1992.12.26	教理の神道化過程(元の理の神道)	『泥海古記附註釈』20-3	『泥海古記附註釈』岩井尊人.初版昭和3年改訂同8年
384	1992.12.26	教理の神道化過程(元の理の神道)	『泥海古記附註釈』20-4	『泥海古記附註釈』岩井尊人.初版昭和3年改訂同8年
385	1993.01.26	教理の神道化過程(元の理の神道)	『泥海古記附註釈』20-5	『泥海古記附註釈』岩井尊人.初版昭和3年改訂同8年

386	1993.01.26	教理の神道化過程(元の理の神道『泥海古記附註釈』20-6	『泥海古記附註釈』岩井尊人.初版昭和3年改訂同8年
387	1993.01.26	教理の神道化過程(元の理の神道『泥海古記附註釈』20-7	『泥海古記附註釈』岩井尊人.初版昭和3年改訂同8年
388	1993.01.26	教理の神道化過程(元の理の神道『泥海古記附註釈』20-8	『泥海古記附註釈』岩井尊人.初版昭和3年改訂同8年
389	1993.02.26	教理の神道化過程(元の理の神道『泥海古記附註釈』20-9<第2章十柱の御守護)	『泥海古記附註釈』岩井尊人.初版昭和3年改訂同8年
390	1993.02.26	教理の神道化過程(元の理の神道『泥海古記附註釈』20-10	『泥海古記附註釈』岩井尊人.初版昭和3年改訂同8年
391	1993.02.26	教理の神道化過程(元の理の神道『泥海古記附註釈』20-11	『泥海古記附註釈』岩井尊人.初版昭和3年改訂同8年
392	1993.02.26	教理の神道化過程(元の理の神道『泥海古記附註釈』20-12	『泥海古記附註釈』岩井尊人.初版昭和3年改訂同8年
393	1993.02.26	教理の神道化過程(元の理の神道『泥海古記附註釈』20-13	『泥海古記附註釈』岩井尊人.初版昭和3年改訂同8年
394	1993.02.26	教理の神道化過程(元の理の神道『泥海古記附註釈』20-14<第3章天理王命)	『泥海古記附註釈』岩井尊人.初版昭和3年改訂同8年
395	1993.03.26	教理の神道化過程(元の理の神道『泥海古記附註釈』20-15	『泥海古記附註釈』岩井尊人.初版昭和3年改訂同8年
396	1993.03.26	教理の神道化過程(元の理の神道『泥海古記附註釈』20-16	『泥海古記附註釈』岩井尊人.初版昭和3年改訂同8年
397	1993.04.26	教理の神道化過程(元の理の神道『泥海古記附註釈』20-17<第4章病は埃)	『泥海古記附註釈』岩井尊人.初版昭和3年改訂同8年
398	1993.04.26	教理の神道化過程(元の理の神道『泥海古記附註釈』20-18<第五章神楽づとめとよろづ教)	『泥海古記附註釈』岩井尊人.初版昭和3年改訂同8年
399	1993.04.26	教理の神道化過程(元の理の神道『泥海古記附註釈』20-19<第五章神楽づとめとよろづ教)	『泥海古記附註釈』岩井尊人.初版昭和3年改訂同8年
400	1993.04.26	教理の神道化過程(元の理の神道『泥海古記附註釈』20-20<第五章神楽づとめとよろづ教)	『泥海古記附註釈』岩井尊人.初版昭和3年改訂同8年
401	1993.05.26	教祖御在世当時の奈良37-天誅組の旗上げ	『青山四方にめぐれる国』1987. 奈良県
402	1993.05.26	教祖御在世当時の奈良37-天誅組の敗北	『青山四方にめぐれる国』1987. 奈良県
403	1993.05.26	教祖御在世当時の奈良37-ええじゃないか	『青山四方にめぐれる国』1987. 奈良県
404	1993.05.26	教祖御在世当時の奈良37-大政奉還	『青山四方にめぐれる国』1987. 奈良県
405	1993.06.26	教祖御在世当時の奈良37-神仏分離と永久寺	『青山四方にめぐれる国』1987. 奈良県
406	1993.06.26	教祖御在世当時の奈良37-蔵王権現の受難	『青山四方にめぐれる国』1987. 奈良県
407	1993.07.26	教祖御在世当時の奈良37-天皇の大和行幸	『青山四方にめぐれる国』1987. 奈良県
408	1993.07.26	教祖御在世当時の奈良37-天皇の大和行幸②	『青山四方にめぐれる国』1987. 奈良県
409	1993.07.26	教祖御在世当時の奈良37-天皇の大和行幸③	『青山四方にめぐれる国』1987. 奈良県
410	1993.08.26	教祖御在世当時の奈良37-動揺する大名、郡山藩	『青山四方にめぐれる国』1987. 奈良県
411	1993.08.26	教祖御在世当時の奈良37-動揺する大名、柳生藩	『青山四方にめぐれる国』1987. 奈良県
412	1993.08.26	教祖御在世当時の奈良37-動揺する大名、旗本	『青山四方にめぐれる国』1987. 奈良県
413	1993.09.26	教祖御在世当時の奈良37-大和国鎮撫総督府	『青山四方にめぐれる国』1987. 奈良県
414	1993.09.26	教祖御在世当時の奈良37-奈良県の設置	『青山四方にめぐれる国』1987. 奈良県
415	1993.09.26	教祖御在世当時の奈良37-五條県の成立	『青山四方にめぐれる国』1987. 奈良県
416	1993.09.26	教祖御在世当時の奈良37-抵抗のなかった版籍奉還と廃藩置県	『青山四方にめぐれる国』1987. 奈良県
417	1993.10.26	教祖御在世当時の奈良37-統一奈良県の出発	『青山四方にめぐれる国』1987. 奈良県
418	1993.10.26	教祖御在世当時の奈良37-壬申戸籍の作成	『青山四方にめぐれる国』1987. 奈良県
419	1993.10.26	教祖御在世当時の奈良37-賤称廃止令(解放令)	『青山四方にめぐれる国』1987. 奈良県
420	1993.10.26	教祖御在世当時の奈良37-全国水平社の結成	『青山四方にめぐれる国』1987. 奈良県
421	1993.11.26	教祖御在世当時の奈良37-大区・小区制	『青山四方にめぐれる国』1987. 奈良県
422	1993.11.26	教祖御在世当時の奈良37-さまざまな戸長	『青山四方にめぐれる国』1987. 奈良県
423	1993.11.26	教祖御在世当時の奈良37-小区長⇒戸長、戸長⇒副戸長	『青山四方にめぐれる国』1987. 奈良県
424	1993.12.26	教祖御在世当時の奈良37-会議所の設置	『青山四方にめぐれる国』1987. 奈良県

425	1993.12.26	教祖御在世当時の奈良37-	学制発布. 小学校の設置	『青山四方にめぐれる国』1987.	奈良県
426	1993.12.26	教祖御在世当時の奈良37-	大区小区制の一応の終了	『青山四方にめぐれる国』1987.	奈良県
427	1994.01.26	教祖御在世当時の奈良37-	地租改正	『青山四方にめぐれる国』1987.	奈良県
428	1994.01.26	教祖御在世当時の奈良37-	松方デフレによる寄生地主の発生	『青山四方にめぐれる国』1987.	奈良県
429	1994.02.26	教祖御在世当時の奈良37-	小学校の設立	『青山四方にめぐれる国』1987.	奈良県
430	1994.02.26	教祖御在世当時の奈良37-	師範学校の設立	『青山四方にめぐれる国』1987.	奈良県
431	1994.02.26	教祖御在世当時の奈良37-	中学校の設立	『青山四方にめぐれる国』1987.	奈良県
432	1994.03.26	教祖御在世当時の奈良37-	新聞の発刊	『青山四方にめぐれる国』1987.	奈良県
433	1994.03.26	教祖御在世当時の奈良37-	警察機構の原型出来る	『青山四方にめぐれる国』1987.	奈良県
434	1994.03.26	教祖御在世当時の奈良37-	奈良博覧会の開催	『青山四方にめぐれる国』1987.	奈良県
435	1994.03.26	教祖御在世当時の奈良37-	郵便制度始まる	『青山四方にめぐれる国』1987.	奈良県
436	1994.04.26	教祖御在世当時の奈良37-	堺県に統合	『青山四方にめぐれる国』1987.	奈良県
437	1994.04.26	教祖御在世当時の奈良37-	寂れる奈良	『青山四方にめぐれる国』1987.	奈良県
438	1994.05.26	教理の神道化過程	「改正諭告」4-1	「改正諭告」〈明治18〉年	
439	1994.05.26	教理の神道化過程	「改正諭告」4-2	「改正諭告」〈明治18〉年	
440	1994.05.26	教理の神道化過程	「改正諭告」4-3	「改正諭告」〈明治18〉年	
441	1994.05.26	教理の神道化過程	「改正諭告」4-4	「改正諭告」〈明治18〉年	
442	1994.06.26	教祖御在世当時の奈良30-	米反収全国一	『奈良県の百年』山川出版社	
443	1994.06.26	教祖御在世当時の奈良30-	村の問題、水	『奈良県の百年』山川出版社	
444	1994.06.26	教祖御在世当時の奈良30-	未解放部落	『奈良県の百年』山川出版社	
445	1994.07.26	教祖御在世当時の奈良30-	天理教の誕生	『奈良県の百年』山川出版社	
446	1994.07.26	教祖御在世当時の奈良30-	神武陵の決定2-1	『奈良県の百年』山川出版社	
447	1994.07.26	教祖御在世当時の奈良30-	神武陵の決定2-2	『奈良県の百年』山川出版社	
448	1994.08.26	教祖御在世当時の奈良30-	天誅組の変	『奈良県の百年』山川出版社	
449	1994.08.26	教祖御在世当時の奈良30-	一揆と打ちこわし2-1	『奈良県の百年』山川出版社	
450	1994.08.26	教祖御在世当時の奈良30-	一揆と打ちこわし2-2	『奈良県の百年』山川出版社	
451	1994.09.26	教祖御在世当時の奈良30-	奈良県の成立2-1	『奈良県の百年』山川出版社	
452	1994.09.26	教祖御在世当時の奈良30-	奈良県の成立2-2	『奈良県の百年』山川出版社	
453	1994.10.26	教祖御在世当時の奈良30-	神仏分離〈興福寺と蔵王堂〉	『奈良県の百年』山川出版社	
454	1994.10.26	教祖御在世当時の奈良30-	「解放令」の影響2-1	『奈良県の百年』山川出版社	
455	1994.10.26	教祖御在世当時の奈良30-	「解放令」の影響2-2	『奈良県の百年』山川出版社	
456	1994.10.26	教祖御在世当時の奈良30-	棉作の減少と中村直三	『奈良県の百年』山川出版社	
457	1994.11.26	教祖御在世当時の奈良30-	学校の成立	『奈良県の百年』山川出版社	
458	1994.11.26	教祖御在世当時の奈良30-	天皇行幸〈明治10年〉2-1	『奈良県の百年』山川出版社	
459	1994.11.26	教祖御在世当時の奈良30-	天皇行幸〈明治10年〉2-2	『奈良県の百年』山川出版社	
460	1994.12.26	教祖御在世当時の奈良30-	民権結社	『奈良県の百年』山川出版社	
461	1994.12.26	教祖御在世当時の奈良30-	民権家桜井徳太郎2-1	『奈良県の百年』山川出版社	
462	1994.12.26	教祖御在世当時の奈良30-	民権家桜井徳太郎2-2	『奈良県の百年』山川出版社	
463	1995.01.26	教祖御在世当時の奈良30-	土倉庄三郎	『奈良県の百年』山川出版社	

464	1995.01.26	教祖御在世当時の奈良30-	自由平権の声2-1	『奈良県の百年』山川出版社
465	1995.01.26	教祖御在世当時の奈良30-	自由平権の声2-2	『奈良県の百年』山川出版社
466	1995.02.26	教祖御在世当時の奈良30-	奈良県の再設置	『奈良県の百年』山川出版社
467	1995.02.26	教祖御在世当時の奈良30-	町村合併2-1	『奈良県の百年』山川出版社
468	1995.02.26	教祖御在世当時の奈良30-	町村合併2-2	『奈良県の百年』山川出版社
469	1995.03.26	教祖御在世当時の奈良30-	十津川大水害	『奈良県の百年』山川出版社
470	1995.03.26	教祖御在世当時の奈良30-	橿原神宮と吉野神宮	『奈良県の百年』山川出版社
471	1995.03.26	教祖御在世当時の奈良30-	奈良公園と博物館	『奈良県の百年』山川出版社
472	1995.04.26	転輸王	釈迦の出生と転輸王5-1	『新釈尊伝』渡辺照宏.大宝輪閣.1966
473	1995.04.26	転輸王	釈迦の出生と転輸王5-2	『新釈尊伝』渡辺照宏.大宝輪閣.1966
474	1995.05.26	転輸王	釈迦の出生と転輸王5-3	『新釈尊伝』渡辺照宏.大宝輪閣.1966
475	1995.05.26	転輸王	釈迦の出生と転輸王5-4	『新釈尊伝』渡辺照宏.大宝輪閣.1966
476	1995.05.26	転輸王	釈迦の出生と転輸王5-5	『新釈尊伝』渡辺照宏.大宝輪閣.1966
477	1995.06.26	教祖伝編纂のモデルとしての新	仏陀の誕生4-1	『新釈尊伝』渡辺照宏.大宝輪閣.1966
478	1995.06.26	教祖伝編纂のモデルとしての新	仏陀の誕生4-2	『新釈尊伝』渡辺照宏.大宝輪閣.1966
479	1995.07.26	教祖伝編纂のモデルとしての新	仏陀の誕生4-3	『新釈尊伝』渡辺照宏.大宝輪閣.1966
480	1995.07.26	教祖伝編纂のモデルとしての新	仏陀の誕生4-4	『新釈尊伝』渡辺照宏.大宝輪閣.1966
481	1995.08.26	教祖伝編纂のモデルとしての新	太子の瞑想4-1	『新釈尊伝』渡辺照宏.大宝輪閣.1966
482	1995.08.26	教祖伝編纂のモデルとしての新	太子の瞑想4-2	『新釈尊伝』渡辺照宏.大宝輪閣.1966
483	1995.09.26	教祖伝編纂のモデルとしての新	太子の瞑想4-3	『新釈尊伝』渡辺照宏.大宝輪閣.1966
484	1995.09.26	教祖伝編纂のモデルとしての新	太子の瞑想4-4	『新釈尊伝』渡辺照宏.大宝輪閣.1966
485	1995.10.26	教祖伝編纂のモデルとしての新	太子の出城4-1	『新釈尊伝』渡辺照宏.大宝輪閣.1966
486	1995.10.26	教祖伝編纂のモデルとしての新	太子の出城4-2	『新釈尊伝』渡辺照宏.大宝輪閣.1966
487	1995.11.26	教祖伝編纂のモデルとしての新	太子の出城4-3	『新釈尊伝』渡辺照宏.大宝輪閣.1966
488	1995.11.26	教祖伝編纂のモデルとしての新	太子の出城4-4	『新釈尊伝』渡辺照宏.大宝輪閣.1966
489	1995.12.26	教祖伝編纂のモデルとしての新	ボサツは理想に向かって進む4-1	『新釈尊伝』渡辺照宏.大宝輪閣.1966
490	1995.12.26	教祖伝編纂のモデルとしての新	ボサツは理想に向かって進む4-2	『新釈尊伝』渡辺照宏.大宝輪閣.1966
491	1996.01.26	教祖伝編纂のモデルとしての新	ボサツは理想に向かって進む4-3	『新釈尊伝』渡辺照宏.大宝輪閣.1966
492	1996.01.26	教祖伝編纂のモデルとしての新	ボサツは理想に向かって進む4-4	『新釈尊伝』渡辺照宏.大宝輪閣.1966
493	1996.02.26	教祖伝編纂のモデルとしての新	仏陀への門出5-1	『新釈尊伝』渡辺照宏.大宝輪閣.1966
494	1996.02.26	教祖伝編纂のモデルとしての新	仏陀への門出5-2	『新釈尊伝』渡辺照宏.大宝輪閣.1966
495	1996.03.26	教祖伝編纂のモデルとしての新	仏陀への門出5-3	『新釈尊伝』渡辺照宏.大宝輪閣.1966
496	1996.03.26	教祖伝編纂のモデルとしての新	仏陀への門出5-4	『新釈尊伝』渡辺照宏.大宝輪閣.1966
497	1996.03.26	教祖伝編纂のモデルとしての新	仏陀への門出5-5	『新釈尊伝』渡辺照宏.大宝輪閣.1966
498	1996.04.26	教祖伝編纂のモデルとしての新	成道は迫る3-1	『新釈尊伝』渡辺照宏.大宝輪閣.1966
499	1996.04.26	教祖伝編纂のモデルとしての新	成道は迫る3-2	『新釈尊伝』渡辺照宏.大宝輪閣.1966
500	1996.05.26	教祖伝編纂のモデルとしての新	成道は迫る3-3	『新釈尊伝』渡辺照宏.大宝輪閣.1966
501	1996.05.26	教祖伝編纂モデルとしての釈尊	『新釈尊伝』の「仏陀出現」部分	『新釈尊伝』渡辺照宏.1966.大宝輪閣
502	1996.06.26	教祖伝編纂モデルとしての釈尊	『新釈尊伝』の「仏陀出現」部分	『新釈尊伝』渡辺照宏.1966.大宝輪閣

503	1996.06.26	教祖伝編纂モデルとしての釈尊『新釈尊伝』の「仏陀出現」部分	『新釈尊伝』渡辺照宏.1966.大宝輪閣
504	1996.06.26	教祖伝編纂モデルとしての釈尊『新釈尊伝』の「仏陀出現」部分	『新釈尊伝』渡辺照宏.1966.大宝輪閣
505	1996.07.26	おやしきの変遷 主屋売却後つとめ場所ふしん迄	『おやしき変遷史図』説明八島英雄
506	1996.07.26	おやしきの変遷 つとめ場所建築当時	『おやしき変遷史図』改編八島英雄
507	1996.07.26	おやしきの変遷 天輪王明神時代	『おやしき変遷史図』改編八島英雄
508	1996.07.26	おやしきの変遷 明治5年より門屋改築完成まで	『おやしき変遷史図』説明八島英雄
509	1996.08.26	教祖伝編纂モデルとしての釈尊『新釈尊伝』の「聖なる中道」部分	『新釈尊伝』渡辺照宏.1966.大宝輪閣
510	1996.08.26	教祖伝編纂モデルとしての釈尊『新釈尊伝』の「聖なる中道」部分	『新釈尊伝』渡辺照宏.1966.大宝輪閣
511	1996.08.26	教祖伝編纂モデルとしての釈尊『新釈尊伝』の「聖なる中道」部分	『新釈尊伝』渡辺照宏.1966.大宝輪閣
512	1996.09.26	教祖伝編纂モデルとしての釈尊『新釈尊伝』の「聖なる中道」部分	『新釈尊伝』渡辺照宏.1966.大宝輪閣
513	1996.09.26	教祖伝編纂モデルとしての釈尊『新釈尊伝』の「聖なる中道」部分	『新釈尊伝』渡辺照宏.1966.大宝輪閣
514	1996.10.26	おやしきの変遷 主屋売却後つとめ場所ふしん迄居住者名入	『おやしき変遷史図』説明八島英雄
515	1996.10.26	おやしきの変遷 つとめ場所建築当時居住者名入	『おやしき変遷史図』説明八島英雄
516	1996.10.26	おやしきの変遷 天輪王明神時代居住者名入	『おやしき変遷史図』説明八島英雄
517	1996.10.26	おやしきの変遷 天輪王明神時代明治2年以降居住者名入	『おやしき変遷史図』説明八島英雄
518	1996.10.26	おやしきの変遷 明治5年より門屋改築完成まで居住者名入	『おやしき変遷史図』説明八島英雄
519	1996.11.26	元庄屋敷図一部〈明治十年頃〉明治十年頃の庄屋敷村の平面図	『復元2号』
520	1996.11.26	おやしきの変遷 安政2年前後の中山家の住人	八島英雄
521	1996.12.26	おやしきの変遷Ⅱ-1 つとめ場所ふしん前後の事情2-1	八島英雄
522	1996.12.26	おやしきの変遷Ⅱ-2 つとめ場所ふしん前後の事情2-2 普請金	八島英雄
523	1997.01.26	おやしきの変遷Ⅲ 天輪王明神設立とその影響-実態は慶応元年か	八島英雄
524	1997.01.26	応法の道の始め 天輪王明神2 天輪王明神設立とその影響-実態は慶応元年か	『ほんあづま』No.328
525	1997.01.26	応法の道の始め 天輪王明神2 天輪王明神設立とその影響-実態は慶応元年か	『ほんあづま』No.328
526	1997.02.26	第一次大和神社事件について4「神前の拝を命じたのは忠七」の関連資料	『稿本教祖様御伝』『教祖様御伝』〈復元33号〉
527	1997.02.26	第一次大和神社事件について4「神前の拝を命じたのは忠七」の関連資料	『稿本教祖様御伝』『教祖様御伝』〈復元33号〉
528	1997.02.26	第一次大和神社事件について4「神前の拝を命じたのは忠七」の関連資料	『稿本教祖様御伝』『教祖様御伝』〈復元33号〉.『翁より聞きし咄』
529	1997.02.26	第一次大和神社事件について4「神前の拝を命じたのは忠七」の関連資料	『稿本教祖様御伝』『教祖様御伝』〈復元33号〉.「おさしづ」
530	1997.03.26	おやしきの変遷Ⅳ 明治元年～5年の中山家	八島英雄
531	1997.04.26	おやしきの変遷Ⅴ 明治5年～6年の中山家	八島英雄
531-1	1997.06.26	おやしきの変遷Ⅴ 明治7年大和神社事件の顛末	八島英雄
532	1997.05.26	おやしきの変遷Ⅵ 2-1 明治8年の門屋の建築	『おやしき変遷史図』改編八島英雄
533	1997.05.26	おやしきの変遷Ⅵ 2-2 明治8年の門屋の建築	八島英雄
534	1997.06.26	おやしきの変遷Ⅶ 2-1 明治9, 10年の御屋敷の建物と住人	『おやしき変遷史図』改編八島英雄
535	1997.06.26	おやしきの変遷Ⅶ 2-2 明治9, 10年の御屋敷の建物と住人	八島英雄
536	1997.07.26	おやしきの変遷Ⅷ 4-1 明治10, 11年当時の御屋敷	『おやしき変遷史図』改編八島英雄
537	1997.07.26	おやしきの変遷Ⅷ 4-2 明治12年蒸気浴フラフの申請人は音次郎	『復元37号』. 八島英雄
538	1997.07.26	おやしきの変遷Ⅷ 4-3 明治11, 12年頃の御屋敷、おふでさきの執筆場	八島英雄.『大縣中教会の沿革』
539	1997.07.26	おやしきの変遷Ⅷ 4-4 教祖の守役、増井りん	『大縣中教会の沿革』
540	1997.08.26	おやしきの変遷Ⅸ 3-1 明治13年の御屋敷の建物と住人	『おやしき変遷史図』改編八島英雄

541	1997.08.26	おやしきの変遷Ⅹ	3-2	転輪王講社の設立とその影響	『中山みき研究ノート』
542	1997.08.26	おやしきの変遷Ⅹ	3-3	転輪王講社の設立とその影響	『中山みき研究ノート』
543	1997.09.26	おやしきの変遷Ⅹ	4-1	明治14年の御屋敷の建物と住人	『おやしき変遷史図』改編八島英雄
544	1997.09.26	おやしきの変遷Ⅹ	4-2	日暮宥貞に関する資料	八島英雄、『御存命の頃(昭和11年版)』、『正文遺韻』
545	1997.09.26	おやしきの変遷Ⅹ	4-3	転輪王講社資料解説、明治14年の中山家の動向	八島英雄
546	1997.09.26	おやしきの変遷Ⅹ	4-4	明治14年の中山家周辺の様子	八島英雄
547	1997.10.26	おやしきの変遷Ⅺ	3-1	明治15年の御屋敷建物と住人	『おやしき変遷史図』改編八島英雄
548	1997.10.26	おやしきの変遷Ⅺ	3-2	まつえ、転輪王講社の後を継ぐ	『先人の面影』(松谷武一)、『中山みき研究ノート』
549	1997.10.26	おやしきの変遷Ⅺ	3-3	真之亮、中山家の戸主となる	『復元』37号、八島英雄
550	1997.11.26	おやしきの変遷Ⅻ	5-1	明治15年の御屋敷建物と住人(2)	『おやしき変遷史図』改編八島英雄
551	1997.11.26	おやしきの変遷Ⅻ	5-2	明治18年改の中山家戸籍2-1	『復元』2号、山澤為次「教祖様御伝稿案」(1)
552	1997.11.26	おやしきの変遷Ⅻ	5-3	明治18年改の中山家戸籍2-2、まつえの状況	『復元』2号、山澤為次「教祖様御伝稿案」(1)、八島英雄
553	1997.11.26	おやしきの変遷Ⅻ	5-4	新次郎戸主になる時期、まつえの死の状況	八島英雄、『御本席行伝』
554	1997.11.26	おやしきの変遷Ⅻ	5-5	まつえの死の状況	『天理教教祖履歴』(松永好松)、八島英雄
555	1997.12.26	おやしきの変遷ⅩⅢ	4-1	明治16年頃の御屋敷の建物と住人	『おやしき変遷史図』改編八島英雄
556	1997.12.26	おやしきの変遷ⅩⅢ	4-2	明治16年頃の御屋敷周辺の様子	『天理時報』1997.11.23号、八島英雄
557	1997.12.26	おやしきの変遷ⅩⅢ	4-3	明治10年代の山澤為造2/1	『先人の倂』
558	1997.12.26	おやしきの変遷ⅩⅢ	4-4	明治10年代の山澤為造2/2	『先人の倂』
559	1998.01.26	おやしきの変遷ⅩⅣ	4-1	明治17年頃の御屋敷の建物と住人	『おやしき変遷史図』改編八島英雄
560	1998.01.26	おやしきの変遷ⅩⅣ	4-2	明治17年に許された山名の神楽勤め2	『中山みき研究ノート』
561	1998.01.26	おやしきの変遷ⅩⅣ	4-3	明治17年に許された山名の神楽勤め2	『中山みき研究ノート』、『山名大教会史』
562	1998.01.26	おやしきの変遷ⅩⅣ	4-4	明治15~17年の教祖周辺の様子	『梅谷文書』
563	1998.02.26	おやしきの変遷ⅩⅤ	4-1	明治18年頃の御屋敷の建物と住人((559)と同)	『おやしき変遷史図』改編八島英雄
564	1998.02.26	おやしきの変遷ⅩⅤ	4-2	明治18年頃の教会設置運動3-1	『ひながた紀行』
565	1998.02.26	おやしきの変遷ⅩⅤ	4-3	明治18年頃の教会設置運動3-2	『ひながた紀行』
566	1998.02.26	おやしきの変遷ⅩⅤ	4-4	明治18年頃の教会設置運動3-3	『ひながた紀行』、『天理教高安大教会史』、八島英雄
567	1998.03.26	おやしきの変遷ⅩⅥ	4-1	御入嫁当時の御屋敷平面図	『おやしき変遷史図』
568	1998.03.26	おやしきの変遷ⅩⅥ	4-2	御入嫁当時の御屋敷平面図八島修正版	『おやしき変遷史図』改編八島英雄
569	1998.03.26	おやしきの変遷ⅩⅥ	4-3	安政2年、母屋、田地の売却	八島英雄、『中山みき研究ノート』、『復元』30号
570	1998.03.26	おやしきの変遷ⅩⅥ	4-4	施し古老聞き書き、財を失った理由	『復元』30号、『おさしづ』、八島英雄
571	1998.04.26	おやしきの変遷ⅩⅦ	4-1	明治19年頃のお屋敷平面図、付近地図(山澤為)	『おやしき変遷史図』改編八島英雄
572	1998.04.26	おやしきの変遷ⅩⅦ	4-2	最後の御苦勞—明治40年作真之亮教祖伝ベ—	『ひとことはなし』
573	1998.04.26	おやしきの変遷ⅩⅦ	4-3	最後の御苦勞—明治40年作真之亮教祖伝ベ—	『ひとことはなし』
574	1998.04.26	おやしきの変遷ⅩⅦ	4-4	最後の御苦勞—明治40年作真之亮教祖伝ベ—	『ひとことはなし』
575	1998.05.26	おやしきの変遷ⅩⅧ	3-1	最後の御苦勞、心勇講のおつとめから教祖の掬	『ほんあづまNo.301』
576	1998.05.26	おやしきの変遷ⅩⅧ	3-2	最後の御苦勞575続.2-2. 明治18年頃の山澤為	『ほんあづまNo.301』、『ほんあづまNo.307』
577	1998.05.26	おやしきの変遷ⅩⅧ	3-3	明治18年頃の山澤為造2-2	『ほんあづまNo.307』
578	1998.06.26	おやしきの変遷ⅩⅨ	4-1	明治19年陰暦正月15日心勇講が来た時の	『おやしき変遷史図』改編八島英雄
579	1998.06.26	おやしきの変遷ⅩⅨ	4-2	明治19年陰暦正月15日教祖逮捕の状況	八島英雄

580	1998.06.26	おやしきの変遷XIX	4-3	櫛本分署2-1	八島英雄
581	1998.06.26	おやしきの変遷XIX	4-4	櫛本分署2-2	八島英雄
582	1998.07.26	おやしきの変遷XX	2-1	櫛本分署での教祖の様子	八島英雄
583	1998.07.26	おやしきの変遷XX	2-2	櫛本分署からの釈放の様子	八島英雄
584	1998.08.26	おやしきの変遷	21	櫛本分署から帰られた教祖	八島英雄
584i	1998.08.26	おやしきの変遷	21	584補正 櫛本分署から帰られた教祖	八島英雄『ほんあづま』1998年9月号付録「保存会だより」
584ii	1998.08.26	おやしきの変遷	21	584補正 櫛本分署から帰られた教祖	八島英雄『ほんあづま』1998年9月号付録「保存会だより」
585	1998.08.26	おやしきの変遷	21	明治19年3月12日、山中忠七と山田伊八郎の来	『中山みき研究ノート』
586	1998.08.26	おやしきの変遷	21	明治19年3月12日、山中忠七と山田伊八郎の来	『稿本天理教教祖伝逸話編』
587	1998.09.26	おやしきの変遷	22	明治16年御休息所の竣工①	『おやしき変遷史図』改編八島英雄
588	1998.09.26	おやしきの変遷	22	明治16年御休息所の竣工②	八島英雄、『ひながた紀行』道友社
589	1998.09.26	おやしきの変遷	22	明治16年御休息所の竣工③	『ひながた紀行』道友社
590	1998.09.26	おやしきの変遷	22	明治16年御休息所の竣工④	『教祖の御姿を偲ぶ上』上村福太郎
591	1998.10.26	おやしきの変遷	23	明治15, 17年の奈良監獄への御苦労5	梅谷大教会「監獄平面図」
592	1998.10.26	おやしきの変遷	23	明治15, 17年の奈良監獄への御苦労5	『教祖の御姿を偲ぶ』上村福太郎
593	1998.10.26	おやしきの変遷	23	明治15, 17年の奈良監獄への御苦労5	『教祖の御姿を偲ぶ』上村福太郎
594	1998.10.26	おやしきの変遷	23	明治15, 17年の奈良監獄への御苦労5	『教祖の御姿を偲ぶ』上村福太郎
595	1998.10.26	おやしきの変遷	23	明治15, 17年の奈良監獄への御苦労5	『教祖の御姿を偲ぶ』上村福太郎. 八島英雄
596	1998.11.26	おやしきの変遷	24	明治20年、教祖最後の言葉4-1	八島英雄〈御休息所内の人の位置〉、『おさしづ』
597	1998.11.26	おやしきの変遷	24	明治20年、教祖最後の言葉4-2	『おさしづ』
598	1998.11.26	おやしきの変遷	24	明治20年、教祖最後の言葉4-3	『おさしづ』
599	1998.11.26	おやしきの変遷	24	明治20年、教祖最後の言葉4-4	『おさしづ』
600	1998.12.26	おやしきの変遷	25	明治20年陰暦正月26日のお屋敷	『おやしき変遷史図』改編八島英雄
601	1998.12.26	おやしきの変遷	25	教祖が身を隠される前後のおさしづ	「おさしづ」明治20年陰暦正月26日
602	1998.12.26	おやしきの変遷	25	明治20年陰暦正月26日の様子2-1	『ひとことはなしその二』
603	1998.12.26	おやしきの変遷	25	明治20年陰暦正月26日の様子2-2	『ひとことはなしその二』
604	1999.01.26	おやしきの変遷	26	山沢為造 明治20年以前の山沢為造	『先人の佛』高野友治.1980.青年会東本分会
605	1999.01.26	おやしきの変遷	26	山沢為造 604続、ウタント橋普請と教祖の昇天	『ひとことはなし その二』中山正善.1936.道友社
606	1999.01.26	おやしきの変遷	26	山沢為造 605続	『ひとことはなし その二』中山正善.1936.道友社
607	1999.02.26	おやしきの変遷	27	M20.陰暦01.26① 梅谷四郎兵衛が書き残した正月26日	『静かなる炎の人 梅谷四郎平衛先人の遺した教話(一)』道友社編
608	1999.02.26	おやしきの変遷	27	M20.陰暦01.26② 梅谷四郎兵衛が書き残した正月26日	『静かなる炎の人 梅谷四郎平衛先人の遺した教話(一)』道友社編
609	1999.02.26	おやしきの変遷	27	M20.陰暦01.26③ 梅谷四郎兵衛が書き残した正月26日	『静かなる炎の人 梅谷四郎平衛先人の遺した教話(一)』道友社編
610	1999.03.26	おやしきの変遷	28	M19最後の御苦『梅谷文書』教祖最後の御苦労	『静かなる炎の人 梅谷四郎平衛先人の遺した教話(一)』道友社編
611	1999.03.26	おやしきの変遷	28	M19最後の御苦『梅谷文書』教祖最後の御苦労	『静かなる炎の人 梅谷四郎平衛先人の遺した教話(一)』道友社編
612	1999.03.26	おやしきの変遷	28	M19最後の御苦『梅谷文書』教祖最後の御苦労	『静かなる炎の人 梅谷四郎平衛先人の遺した教話(一)』道友社編
613	1999.03.26	おやしきの変遷	28	M19最後の御苦『梅谷文書』教祖最後の御苦労	『静かなる炎の人 梅谷四郎平衛先人の遺した教話(一)』道友社編
614	1999.04.26	おやしきの変遷	29	警察文書 明治14年9月17日岸本久太郎「口書」	『静かなる炎の人 梅谷四郎平衛先人の遺した教話(一)』道友社編
615	1999.04.26	おやしきの変遷	29	警察文書 明治14年9月27日仲田儀三郎御請書	『静かなる炎の人 梅谷四郎平衛先人の遺した教話(一)』道友社編
616	1999.05.26	おやしきの変遷	30	警察文書 明治14年9月27日仲田儀三郎口供	『静かなる炎の人 梅谷四郎平衛先人の遺した教話(一)』道友社編

617	1999.05.26	おやしきの変遷30警察文書	No.616現代語訳、辻忠作御請書	『静かなる炎の人 梅谷四郎平衛先人の遺した教話(一)』道友社編
618	1999.06.26	おやしきの変遷31警察文書	明治14年9月28日辻忠作口供	『静かなる炎の人 梅谷四郎平衛先人の遺した教話(一)』道友社編
619	1999.06.26	おやしきの変遷31警察文書	No.618現代語訳	『静かなる炎の人 梅谷四郎平衛先人の遺した教話(一)』道友社編
620	1999.07.26	御教祖御臨終のおさしづの	白藤義治郎作明20年正月26日の様子	『みちのとも』1936(昭和11)年6,7月号
621	1999.07.26	御教祖御臨終のおさしづの	白藤義治郎作明20年正月26日の様子	『みちのとも』1936(昭和11)年6,7月号
622	1999.08.26	明治20年正月26日①	中山正善氏「正月26日」の聞き書き	(ひとことはなし その二)中山正善
623	1999.08.26	明治20年正月26日②	中山正善氏「正月26日」の聞き書き	(ひとことはなし その二)中山正善
624	1999.08.26	明治20年正月26日③	中山正善氏「正月26日」の聞き書き	(ひとことはなし その二)中山正善
625	1999.08.26	明治20年正月26日④	中山正善氏「正月26日」の聞き書き	(ひとことはなし その二)中山正善
626	1999.09.26	明治20年正月26日⑤	中山正善氏「正月26日」の聞き書き	(ひとことはなし その二)中山正善
627	1999.09.26	明治20年正月26日⑥	中山正善氏「正月26日」の聞き書き	(ひとことはなし その二)中山正善
628	1999.09.26	明治20年正月26日⑦	中山正善氏「正月26日」の聞き書き	(ひとことはなし その二)中山正善
629	1999.10.26	教祖御帰霊の御模様橋本清①	死亡診断書の経緯	(ひとことはなし その二)中山正善
630	1999.10.26	教祖御帰霊の御模様橋本清②	死亡診断書の経緯	(ひとことはなし その二)中山正善
631	1999.10.26	教祖御帰霊の御模様橋本清③	死亡診断書の経緯	(ひとことはなし その二)中山正善
632	1999.11.26	神名の変遷	神名の変遷表	『ほんあづま』No.371(2000.01).P18
633	1999.11.26	神名の変遷一転輪王①	転輪王解説	『教祖伝資料集633』櫛本分署跡参考館
634	1999.11.26	神名の変遷一転輪王②	転輪王解説	『教祖伝資料集634』櫛本分署跡参考館
635	1999.12.26	廃仏毀釈と天理教の台頭①	明治初年、天理市内の廃仏毀釈の状況	『天理市史、上巻』
636	1999.12.26	廃仏毀釈と天理教の台頭②	明治初年、天理市内の廃仏毀釈の状況	『天理市史、上巻』
637	1999.12.26	廃仏毀釈と天理教の台頭③	明治初年、天理市内の廃仏毀釈の状況	『天理市史、上巻』
638	1999.12.26	廃仏毀釈と天理教の台頭④	明治初年、天理市内の廃仏毀釈の状況	『天理市史、上巻』
639	1999.12.26	廃仏毀釈と天理教の台頭⑤	明治初年、天理市内の廃仏毀釈の状況	『天理市史、上巻』
640	2000.01.26	大和神社『日本の神々』①	大和神社解説	『日本の神々(神社と聖地4大和)』谷川健一編.1985.白水社
641	2000.01.26	大和神社『日本の神々』②	大和神社解説	『日本の神々(神社と聖地4大和)』谷川健一編.1985.白水社
642	2000.01.26	大和神社『日本の神々』③	大和神社解説	『日本の神々(神社と聖地4大和)』谷川健一編.1985.白水社
643	2000.01.26	十二神社『日本の神々』①	十二神社解説	『日本の神々(神社と聖地4大和)』谷川健一編.1985.白水社
644	2000.01.26	十二神社『日本の神々』②	十二神社解説	『日本の神々(神社と聖地4大和)』谷川健一編.1985.白水社
645	2000.02.26	石上神宮	石上神宮『日本の神々』4-1	『日本の神々(神社と聖地4大和)』谷川健一編.1985.白水社
646	2000.02.26	石上神宮	石上神宮『日本の神々』4-2	『日本の神々(神社と聖地4大和)』谷川健一編.1985.白水社
647	2000.02.26	石上神宮	石上神宮『日本の神々』4-3	『日本の神々(神社と聖地4大和)』谷川健一編.1985.白水社
648	2000.02.26	石上神宮	石上神宮『日本の神々』4-4	『日本の神々(神社と聖地4大和)』谷川健一編.1985.白水社
649	2000.03.26	十二神社『天理市史』①	十二神社解説	『天理市史.上巻』
650	2000.03.26	十二神社『天理市史』②	十二神社解説	『天理市史.上巻』
651	2000.04.26	石上神宮 天理市史①	石上神宮概要	『天理市史.上』
652	2000.04.26	石上神宮 天理市史②	石上神宮概要	『天理市史.上』
653	2000.04.26	石上神宮 天理市史③	石上神宮概要	『天理市史.上』
654	2000.04.26	石上神宮 天理市史④	石上神宮概要	『天理市史.上』
655	2000.04.26	石上神宮 天理市史⑤	石上神宮概要	『天理市史.上』

656	2000.05.26	石上神宮 天理市史⑥	石上神宮概要	『天理市史.上』
657	2000.05.26	石上神宮 天理市史⑦	石上神宮概要	『天理市史.上』
658	2000.05.26	石上神宮 天理市史⑧	石上神宮概要	『天理市史.上』
659	2000.05.26	石上神宮 天理市史⑨	石上神宮概要	『天理市史.上』
660	2000.06.26	明治14年10月のふし	明治14年9月18日山澤良治郎上申書	『復元』37号P227～229
661	2000.06.26	明治14年10月のふし	明治14年9月27日仲田儀三郎口供	『復元』37号P233～234
662	2000.06.26	明治14年10月のふし	明治14年9月28日辻忠作口供、手続書	『復元』32号P76～279
663	2000.06.26	明治14年10月のふし	明治14年10月8日中山ミキ手続書①	『復元』4号P7～9
664	2000.06.26	明治14年10月のふし	明治14年10月8日中山ミキ手続書②	『復元』4号P10
665	2000.07.26	明治14年10月のふし	明治15年春の拘留、かんろだい石没収	『復元』37号P238～241
666	2000.07.26	明治14年10月のふし	かんろだい石没収②真之亮戸主切替願	『復元』37号P241～242、『復元』37号P119～120
667	2000.07.26	明治14年10月のふし	中山家戸籍<明治35年>	『復元』37号P107～109
668	2000.07.26	明治14年10月のふし	中山真之亮略歴	『復元』37号P110
669	2000.07.26	語り伝えられた転輪王講社	明治10年秀司収監、同13年仏式教会設置	『改訂正文遺韻』1956.P62～64.道友社
670	2000.08.26	語り伝えられた転輪王講社	明治14年秀司死亡、明治15年星マンダラ撤去2-	『改訂正文遺韻』1956.P64～66.道友社
671	2000.08.26	語り伝えられた転輪王講社	明治14年秀司死亡、明治15年星マンダラ撤去2-	『改訂正文遺韻』1956.P67～69.道友社
672	2000.09.26	おつとめ講社成長の状況	梅谷四郎兵衛、諸井国三郎入信3-1	『教祖の御姿を偲ぶ下』上村福太郎.1965.P111～113
673	2000.09.26	おつとめ講社成長の状況	梅谷四郎兵衛、諸井国三郎入信3-2	『教祖の御姿を偲ぶ下』P114、『御存命の頃-改修版-下』1971.P
674	2000.09.26	おつとめ講社成長の状況	梅谷四郎兵衛、諸井国三郎入信3-3	『御存命の頃-改修版-下』高野友治.1971.P142～144
675	2000.10.26	神道天理教時代の教祖伝よ	まつゑの死	『天理教祖中山美伎子』碧瑠璃園.1910.育文館・興風書院
676	2000.10.26	神道天理教時代の教祖伝よ	おつとめの順序(かんろだいを囲んでのてま)	『天理教祖中山美伎子』碧瑠璃園.1910.育文館・興風書院
677	2000.11.26	転輪王講社取払い毎日勤め	中山正善著「毎日勤め」	『みちのとも』昭和11年1月号
678	2000.11.26	転輪王講社取払い毎日勤め	中山正善著「毎日勤め」	『みちのとも』昭和11年1月号
679	2000.11.26	転輪王講社取払い毎日勤め	中山正善著「毎日勤め」	『みちのとも』昭和11年1月号
680	2000.11.26	転輪王講社取払い毎日勤め	中山正善著「毎日勤め」	『みちのとも』昭和11年1月号
681	2000.12.26	転輪王講社取払い毎日勤め	中山正善著「毎日勤め」	『みちのとも』昭和11年1月号
682	2000.12.26	転輪王講社取払い毎日勤め	中山正善著「毎日勤め」	『みちのとも』昭和11年1月号
683	2000.12.26	転輪王講社取払い毎日勤め	中山正善著「毎日勤め」	『みちのとも』昭和11年1月号
684	2000.12.26	転輪王講社取払い毎日勤め	中山正善著「毎日勤め」	『みちのとも』昭和11年1月号
685	2001.01.26	おつとめの歴史と神名の変遷	おつとめを主にした1838～2000年までの年	八島英雄氏作成
686	2001.01.26	おつとめの歴史と神名の変遷	おつとめを主にした1838～2000年までの年	八島英雄氏作成
687	2001.01.26	おつとめの歴史と神名の変遷	おつとめを主にした1838～2000年までの年	八島英雄氏作成
688	2001.02.26	おつとめの歴史と神名の変遷	おつとめを主にした1838～2000年までの年	八島英雄氏作成
689	2001.02.26	おつとめの歴史と神名の変遷	おつとめを主にした1838～2000年までの年	八島英雄氏作成
690	2001.02.26	おつとめの歴史と神名の変遷	おつとめを主にした1838～2000年までの年	八島英雄氏作成
691	2001.03.26	天輪王明誠社	奥六兵衛と天輪王明誠社5-1	『天輪王明誠教団百年史』1984
692	2001.03.26	天輪王明誠社	奥六兵衛と天輪王明誠社5-2	『天輪王明誠教団百年史』1984
693	2001.03.26	天輪王明誠社	奥六兵衛と天輪王明誠社5-3	『天輪王明誠教団百年史』1984.『恕(ゆるす)天輪王明誠教団高崎教会55年』
694	2001.03.26	天輪王明誠社	奥六兵衛と天輪王明誠社5-4	『恕(ゆるす)天輪王明誠教団高崎教会55年史』1997

695	2001.03.26	天輪王明誠社	奥六兵衛と天輪王明誠社5-5	『恕(ゆるす)天輪王明誠教団高崎教会55年史』1997
696	2001.04.26	天輪王明誠社	奥六兵衛及山本利三郎、奥野伊重郎3-1	『始祖奥六兵衛美洲先生と教団前史』1983.天輪王明誠教団
697	2001.04.26	天輪王明誠社	奥六兵衛及山本利三郎、奥野伊重郎3-2	『始祖奥六兵衛美洲先生と教団前史』1983.天輪王明誠教団
698	2001.04.26	天輪王明誠社	奥六兵衛及山本利三郎、奥野伊重郎3-3	『始祖奥六兵衛美洲先生と教団前史』1983.天輪王明誠教団
699	2001.05.26	教祖御在世当時天理王命のつとめ	表明文書にみる神名3-1	『国家神道体制下における天理教団』P171早坂正章(『教祖とその時代
700	2001.05.26	教祖御在世当時天理王命のつとめ	表明文書にみる神名3-2	『国家神道体制下における天理教団』P173早坂正章(『教祖とその時代
701	2001.05.26	教祖御在世当時天理王命のつとめ	表明文書にみる神名3-3	『国家神道体制下における天理教団』P175早坂正章(『教祖とその時代
702	2001.06.26	教祖御在世当時天理王命のつとめ	『『中山みき研究ノート』批判』にみる神名論	『あらきとうりょう』149号. 1987.10. 天理教青年会
703	2001.06.26	教祖御在世当時天理王命のつとめ	『『中山みき研究ノート』批判』にみる神名論	『あらきとうりょう』149号. 1987.10. 天理教青年会
704	2001.06.26	教祖御在世当時天理王命のつとめ	『『中山みき研究ノート』批判』にみる神名論	『あらきとうりょう』149号. 1987.10. 天理教青年会
705	2001.06.26	教祖御在世当時天理王命のつとめ	『『中山みき研究ノート』批判』にみる神名論	『あらきとうりょう』149号. 1987.10. 天理教青年会
706	2001.07.26	教祖御在世当時天理王命のつとめ	みかぐらうた「文久3年本」は明治20年以降作成	『続ひとことはなし その二』中山正善.1957(初版).
707	2001.07.26	教祖御在世当時天理王命のつとめ	みかぐらうた「文久3年本」は明治20年以降作成	『続ひとことはなし その二』中山正善.1957(初版).
708	2001.07.26	教祖御在世当時天理王命のつとめ	特殊勤が記されたみかぐらうた本2-1	『続ひとことはなし その二』中山正善.1957(初版).
709	2001.07.26	教祖御在世当時天理王命のつとめ	特殊勤が記されたみかぐらうた本2-2	『続ひとことはなし その二』中山正善.1957(初版).
710	2001.08.26	靖国神社縁起資料	東武皇帝<戊辰戦争で即位した東北地方のミカド>3-1	『天皇の本』ブックス・エソテリカ(学研)22. 1998
711	2001.08.26	靖国神社縁起資料	東武皇帝<戊辰戦争で即位した東北地方のミカド>3-2	『明治維新人名事典』1994. 吉川弘文館
712	2001.08.26	靖国神社縁起資料	東武皇帝<戊辰戦争で即位した東北地方のミカド>3-3	『近代日本総合年表第二版』1984. 岩波書店
713	2001.08.26	靖国神社縁起資料	大室天皇-すり替えられた明治天皇の子孫	『天皇の本』ブックス・エソテリカ(学研)22. 1998
714	2001.09.26	天理教学大系(教相判釈)参	霊肉二元論、同一元論を大見出しに差別思想と教祖の教えを	八島英雄
715	2001.10.26	天輪王明誠社	天輪王明誠社-一斯道会との分裂の経緯2-	『天輪王明誠教団百年史』1984
716	2001.10.26	天輪王明誠社	天輪王明誠社-一斯道会との分裂の経緯2-	『天輪王明誠教団百年史』1984
717	2001.10.26	天輪王明誠社	神習教に入った明誠社と神道本局に入ったちば本部	『天輪王明誠教団百年史』1984
718	2001.10.26	天輪王明誠社	神習教に入った明誠社と神道本局に入ったちば本部	『天輪王明誠教団百年史』1984
719	2001.11.26	天輪王明誠社	天輪王明誠社「天輪王命」の神名について	『天輪王明誠教団百年史』1984
720	2001.11.26	天輪王明誠社	天輪王明誠社「天輪王命」の神名について	『天輪王明誠教団百年史』1984
721	2001.11.26	天輪王明誠社	天輪王明誠社「天輪王命」の神名について	『天輪王明誠教団百年史』1984
722	2001.11.26	天輪王明誠社	天輪王明誠社「天輪王命」の神名について	『天輪王明誠教団百年史』1984
723	2001.11.26	天輪王明誠社	天輪王明誠社「天輪王命」の神名について	『天輪王明誠教団百年史』1984
724	2001.12.26	天輪王明誠社	ちばと疎遠になって行く「明誠社」2-1	『天輪王明誠教団百年史』1984
725	2001.12.26	天輪王明誠社	ちばと疎遠になって行く「明誠社」2-2	『天輪王明誠教団百年史』1984
726	2001.12.26	天輪王明誠社	天理教の公認と戦時下の弾圧	『天輪王明誠教団百年史』1984
727	2002.01.26	教祖伝関連地誌	三味田	『角川日本地名大辞典29 奈良県』
728	2002.01.26	教祖伝関連地誌	庄屋敷	『角川日本地名大辞典29 奈良県』
729	2002.01.26	教祖伝関連地誌	三島	『角川日本地名大辞典29 奈良県』
730	2002.02.26	樺本村明治18年測量地図	樺本村明治18年測量地図	樺本村明治18年測量地図
731	2002.02.26	樺本平成5年国土地理院地図	樺本平成5年国土地理院地図	樺本平成5年国土地理院地図
732	2002.03.26	教祖伝関連地誌	石上4-1	『角川日本地名大辞典29 奈良県』
733	2002.03.26	教祖伝関連地誌	石上4-2	『角川日本地名大辞典29 奈良県』

734	2002.03.26	教祖伝関連地誌	石上4-3(石上神宮2-1)	『角川日本地名大辞典29 奈良県』
735	2002.03.26	教祖伝関連地誌	石上4-4(石上神宮2-2)	『角川日本地名大辞典29 奈良県』
736	2002.04.26	教祖伝関連地誌	布留2-1	『角川日本地名大辞典29 奈良県』
737	2002.04.26	教祖伝関連地誌	布留2-2	『角川日本地名大辞典29 奈良県』
738	2002.04.26	教祖伝関連地誌	川原城	『角川日本地名大辞典29 奈良県』
739	2002.05.26	教祖伝関連地誌	櫛本3-1	『角川日本地名大辞典29 奈良県』
740	2002.05.26	教祖伝関連地誌	櫛本3-2	『角川日本地名大辞典29 奈良県』
741	2002.05.26	教祖伝関連地誌	櫛本3-3	『角川日本地名大辞典29 奈良県』
742	2002.06.26	教祖伝関連地誌	丹波市	『角川日本地名大辞典29 奈良県』
743	2002.06.26	教祖伝関連地誌	森日堂・森本	『角川日本地名大辞典29 奈良県』
744	2002.07.26	教祖伝関連地誌	勾田・御経野	『角川日本地名大辞典29 奈良県』
745	2002.08.26	教祖伝関連地誌	田部・別所2-1	『角川日本地名大辞典29 奈良県』
746	2002.08.26	教祖伝関連地誌	田部・別所2-2	『角川日本地名大辞典29 奈良県』
747	2002.09.26	教祖伝関連地誌	杣之内[内山・山口・木堂]2-1	『角川日本地名大辞典29 奈良県』
748	2002.09.26	教祖伝関連地誌	杣之内[内山・山口・木堂]2-2	『角川日本地名大辞典29 奈良県』
749	2002.10.26	教祖伝関連地誌	豊田	『角川日本地名大辞典29 奈良県』
750	2002.10.26	教祖伝関連地誌	豊井	『角川日本地名大辞典29 奈良県』
751	2002.11.26	教祖伝関連地誌	嘉幡・庵治・下永2-1	『角川日本地名大辞典29 奈良県』
752	2002.11.26	教祖伝関連地誌	嘉幡・庵治・下永2-2	『角川日本地名大辞典29 奈良県』
753	2002.12.26	教祖伝関連地誌(11)	前栽・杉本・平等坊・小路①	『角川日本地名大辞典29 奈良県』
754	2002.12.26	教祖伝関連地誌(11)	前栽・杉本・平等坊・小路②	『角川日本地名大辞典29 奈良県』
755	2003.01.26	教祖伝関連地誌	上総・喜殿・小田中・指柳2-1	『角川日本地名大辞典29 奈良県』
756	2003.01.26	教祖伝関連地誌	上総・喜殿・小田中・指柳2-2	『角川日本地名大辞典29 奈良県』
757	2003.02.26	教祖伝関連地誌	大豆越・新泉	『角川日本地名大辞典29 奈良県』
758	2003.03.26	教祖伝関連地誌	法貴寺	『角川日本地名大辞典29 奈良県』
759	2003.03.26	教祖伝関連地誌	小坂	『角川日本地名大辞典29 奈良県』
760	2003.04.26	教祖伝関連地誌	蔵堂・桧垣	『角川日本地名大辞典29 奈良県』
761	2003.05.26	おやしきの変遷—514の改訂	主屋売却後、勤場所普請まで(冠木門)	『おやしき変遷史図』を分署跡参考館が修正
762	2003.05.26	おやしきの変遷—515の改訂	勤場所建築当時(冠木門)	『おやしき変遷史図』を分署跡参考館が修正
763	2003.05.26	おやしきの変遷—516の改訂	天輪王明神時代(慶応3年(冠木門))	『おやしき変遷史図』を分署跡参考館が修正
764	2003.05.26	おやしきの変遷—517の改訂	明治2年～(冠木門)	『おやしき変遷史図』を分署跡参考館が修正
765	2003.05.26	おやしきの変遷—518の改訂	明治5年～門屋完成まで(冠木門)	『おやしき変遷史図』を分署跡参考館が修正
766	2003.06.26	名はたまへ	明治8年に生まれた「たまへ」が男であった	『おふでさき講義』1929.教義及史料集成部編. 八島英雄
767	2003.06.26	吉田神祇管領	『日本史事典』『広辞苑』の解説コピー	『日本史事典』『広辞苑』
768	2003.07.26	教祖伝関連地誌(16)	安堵	『角川日本地名大辞典29 奈良県』
769	2003.07.26	教祖伝関連地誌(16)	櫛枝・針ヶ別所	『角川日本地名大辞典29 奈良県』
770	2003.08.26	おやしきの変遷	嘉永6年頃の平面図と住居人	『おやしき変遷史図』を分署跡参考館が修正
771	2003.08.26	おやしきの変遷	嘉永7年頃の平面図と住居人	『おやしき変遷史図』を分署跡参考館が修正
772	2003.08.26	おやしきの変遷	安政2年頃—主屋売却、こかん離婚	『おやしき変遷史図』を分署跡参考館が修正

773	2003.09.26	こかんについて3-1	こかん年表	八島英雄
774	2003.09.26	こかんについて3-2	こかんについて-八島英雄. おふでさき11号解	八島英雄. 『神の実現としての天理教』
775	2003.09.26	こかんについて3-1	中山家過去帳	『新宗教』大正5年1月号
776	2003.10.26	円照寺	円照寺	『奈良市史社寺編』、『世界大百科事典デジタル版』
777	2003.10.26	円照寺	円照寺地誌 山村・八島①	『角川日本地名大辞典29奈良県』角川書店・1990
778	2003.10.26	円照寺	円照寺地誌 山村・八島②	『角川日本地名大辞典29奈良県』角川書店・1990
779	2003.10.26	円照寺	円照寺地誌 山村・八島③	『角川日本地名大辞典29奈良県』角川書店・1990
780	2003.11.26	石上神宮	『別冊歴史読本』①	『別冊歴史読本-伊勢神宮と全国「神宮」総覧』
781	2003.11.26	石上神宮	『別冊歴史読本』②	『別冊歴史読本-伊勢神宮と全国「神宮」総覧』
782	2003.11.26	石上神宮	『別冊歴史読本』③	『別冊歴史読本-伊勢神宮と全国「神宮」総覧』
783	2003.12.26	奈良中教院	明治6~7年の奈良中教院の動向①	「転輪王講社開設に関するノート」『天理教学研究31号』
784	2003.12.26	奈良中教院	明治6~7年の奈良中教院の動向②	「転輪王講社開設に関するノート」『天理教学研究31号』
785	2003.12.26	奈良中教院	明治6~7年の奈良中教院の動向③	「転輪王講社開設に関するノート」『天理教学研究31号』
786	2003.12.26	奈良中教院	明治6~7年の奈良中教院の動向④	「転輪王講社開設に関するノート」『天理教学研究31号』
787	2004.01.26	教祖伝関連地誌(17)	柳本①	『角川日本地名大辞典29 奈良県』
788	2004.01.26	教祖伝関連地誌(17)	柳本②	『角川日本地名大辞典29 奈良県』
789	2004.01.26	教祖伝関連地誌(17)	芝・巻野内	『角川日本地名大辞典29 奈良県』
790	2004.02.26	興福寺①	興福寺の歴史	『別冊歴史読本-日本の寺院-歴史の中の宗教』
791	2004.02.26	興福寺②	興福寺の歴史	『別冊歴史読本-日本の寺院-歴史の中の宗教』
792	2004.03.26	増上寺	増上寺の歴史	『別冊歴史読本-日本の寺院-歴史の中の宗教』
793	2004.03.26	輪王寺①	寛永寺・輪王寺の歴史	『別冊歴史読本-日本の寺院-歴史の中の宗教』
794	2004.03.26	輪王寺②	輪王寺の歴史	『別冊歴史読本-日本の寺院-歴史の中の宗教』
795	2004.04.26	神仏合併と民衆宗教の弾圧	大教院の設立①	『天皇制国家と宗教』村上重良.1986.日本評論社
796	2004.04.26	神仏合併と民衆宗教の弾圧	大教院の設立②	『天皇制国家と宗教』村上重良.1986.日本評論社
797	2004.04.26	神仏合併と民衆宗教の弾圧	大教院の設立③	『天皇制国家と宗教』村上重良.1986.日本評論社
798	2004.05.26	神仏合併と民衆宗教の弾圧	明治初期の民間信仰対策①	『天皇制国家と宗教』村上重良.1986.日本評論社
799	2004.05.26	神仏合併と民衆宗教の弾圧	明治初期の民間信仰対策②	『天皇制国家と宗教』村上重良.1986.日本評論社
800	2004.06.26	王政復古・神仏分離と天理教	明治6年お屋敷での「三条の教則」説教2-1	「王政復古・神仏分離と天理教」幡鎌一弘(『教祖とその時代』1991所収)
801	2004.06.26	王政復古・神仏分離と天理教	明治6年お屋敷での「三条の教則」説教2-2	「王政復古・神仏分離と天理教」幡鎌一弘(『教祖とその時代』1991所収)
802	2004.07.26	転輪王講社と修験道	地福寺縁起①	『御存命の頃初版』1936.高野友治
803	2004.07.26	転輪王講社と修験道	地福寺縁起②. 地福寺に関する書類	『御存命の頃初版』1936.高野友治.『復元』37号
804	2004.07.26	転輪王講社と修験道	地福寺写真	『教祖伝参考写真集』天理教青年会本部
805	2004.08.26	吉田家の大和国の神職支配	幡鎌一弘氏同名論文	『教祖とその時代』1991・道友社・所収論文
806	2004.08.26	吉田家の大和国の神職支配	幡鎌一弘氏同名論文	『教祖とその時代』1991・道友社・所収論文
807	2004.08.26	吉田家の大和国の神職支配	幡鎌一弘氏同名論文	『教祖とその時代』1991・道友社・所収論文
808	2004.08.26	吉田家の大和国の神職支配	幡鎌一弘氏同名論文	『教祖とその時代』1991・道友社・所収論文
809	2004.09.26	吉田家の大和国の神職支配	幡鎌一弘氏同名論文	『教祖とその時代』1991・道友社・所収論文
810	2004.09.26	吉田家の大和国の神職支配	幡鎌一弘氏同名論文	『教祖とその時代』1991・道友社・所収論文
811	2004.10.26	吉田家の大和国の神職支配	幡鎌一弘氏同名論文	『教祖とその時代』1991・道友社・所収論文

- 812 2004.10.26 吉田家の大和国の神職支配 幡鎌一弘氏同名論文 『教祖とその時代』1991・道友社・所収論文
- 813 2004.10.26 吉田家の大和国の神職支配 幡鎌一弘氏同名論文 『教祖とその時代』1991・道友社・所収論文
- 814 2004.11.26 吉田家の大和国の神職支配 秀司名義の裁許状と森本筑前 『教祖とその時代』1991・道友社・所収論文
- 815 2004.11.26 吉田家の大和国の神職支配 助造事件と森本筑前 『教祖とその時代』1991・道友社・所収論文
- 816 2004.12.26 教祖の教と神道天理教の教 八島英雄氏作の比較表 八島英雄
- 817 2004.12.26 教祖の教と神道天理教の教 おさしづM20.01.13「上も我々も同様の」 おさしづ
- 818 2004.12.26 教祖の教と神道天理教の教 天皇の即位と神格化① 『戦争と差別と日本民衆の歴史』久保井規夫・1998・明石書店
- 819 2004.12.26 教祖の教と神道天理教の教 天皇の即位と神格化② 『戦争と差別と日本民衆の歴史』久保井規夫・1998・明石書店
- 820 2005.01.26 天理教教規-教規と規程① 教規と規程 『改訂天理教事典』おやさと研究所. 1997
- 821 2005.01.26 天理教教規-教規と規程② 教規と規程 『改訂天理教事典』おやさと研究所. 1997
- 822 2005.01.26 天理教教規-教規と規程③ 教規と規程 『改訂天理教事典』おやさと研究所. 1997
- 823 2005.01.26 天理教教規-教規と規程④ 教規と規程 『改訂天理教事典』おやさと研究所. 1997
- 824 2005.02.26 明治の初めごろ① 明治初めの宗教界の動き 『御存命の頃(2001年版)』高野友治
- 825 2005.02.26 明治の初めごろ② 明治初めの宗教界の動き 『御存命の頃(2001年版)』高野友治
- 826 2005.02.26 明治の初めごろ③ 明治初めの宗教界の動き 『御存命の頃(2001年版)』高野友治
- 827 2005.03.26 明治の初めごろ④ 明治初めの宗教界の動き 『御存命の頃(2001年版)』高野友治
- 828 2005.03.26 明治の初めごろ⑤ 明治初めの宗教界の動き 『御存命の頃(2001年版)』高野友治
- 829 2005.04.26 かんろだい① 「甘露」に関する辞書の記載例 『大辞典』(1974年平凡社)
- 830 2005.04.26 かんろだい② 「甘露」に関する辞書の記載例 『大辞典』(1974年平凡社)
- 831 2005.04.26 かんろだい③ 「甘露」に関する辞書の記載例 『大辞典』(1974年平凡社)
- 832 2005.05.26 明治の初めごろ⑥ 明治初めの宗教界の動き 『御存命の頃(2001年版)』高野友治
- 833 2005.05.26 明治の初めごろ⑦ 明治初めの宗教界の動き 『御存命の頃(2001年版)』高野友治
- 834 2005.06.26 諭達第八号と革新の推移5- 「特講月報」による内密捜査記録 『天理教青年会史』第4巻. 八島英雄
- 835 2005.06.26 諭達第八号と革新の推移5- 「特講月報」による内密捜査記録 『天理教青年会史』第4巻
- 836 2005.06.26 諭達第八号と革新の推移5- 「特講月報」による内密捜査記録 『天理教青年会史』第4巻
- 837 2005.06.26 諭達第八号と革新の推移5- 「特講月報」による内密捜査記録 『天理教青年会史』第4巻
- 838 2005.06.26 諭達第八号と革新の推移5- 「特講月報」による内密捜査記録 『天理教青年会史』第4巻
- 839 2005.07.26 天の理と天理人道教育 『天皇・皇室辞典』序文2-1 『天皇・皇室辞典』
- 840 2005.07.26 天の理と天理人道教育 『天皇・皇室辞典』序文2-2 『天皇・皇室辞典』
- 841 2005.07.26 天の理と天理人道教育 「爆弾三勇士」昭和の戦争教育2-1 『図説 戦争の中の子どもたち』中山恒.1989.河出書房新社
- 842 2005.07.26 天の理と天理人道教育 「爆弾三勇士」昭和の戦争教育2-2 『図説 戦争の中の子どもたち』中山恒.1989.河出書房新社. 「おふでさき」.『日本書紀
- 843 2005.08.26 天の理と天理人道教育① 太平洋戦争中の小(国民)学校教育 『図説 戦争の中の子どもたち』中山恒.1989.河出書房新社
- 844 2005.08.26 天の理と天理人道教育② 太平洋戦争中の小(国民)学校教育 『図説 戦争の中の子どもたち』中山恒.1989.河出書房新社
- 845 2005.08.26 天の理と天理人道教育③ 太平洋戦争中の小(国民)学校教育 『図説 戦争の中の子どもたち』中山恒.1989.河出書房新社
- 846 2005.08.26 天の理と天理人道教育④ 太平洋戦争中の小(国民)学校教育 『図説 戦争の中の子どもたち』中山恒.1989.河出書房新社
- 847 2005.08.26 天の理と天理人道教育⑤ 太平洋戦争中の小(国民)学校教育 『図説 戦争の中の子どもたち』中山恒.1989.河出書房新社
- 848 2005.09.26 わたや善右衛門① 幕末の中山家の屋号 『陽気ぐらし』中山正善.1977.道友社
- 849 2005.09.26 わたや善右衛門② 幕末の中山家の屋号 『陽気ぐらし』中山正善.1977.道友社
- 850 2005.09.26 『綿の道』をたどる①② 江戸時代の棉作とその流通 『週刊朝日百科.日本の歴史.86』1987・朝日新聞社 8-266頁

851	2005.09.26	わたや善右衛門2-1	元禄期における大和綿商人の名前	『週刊朝日百科「日本の歴史」86.近世の村と町』1987.朝日新聞
852	2005.09.26	わたや善右衛門2-2	元禄期における大和綿商人の名前	『週刊朝日百科「日本の歴史」86.近世の村と町』1987.朝日新聞社. 八島英雄
853	2005.10.26	「つとめ復元の句」①	八島英雄氏の解説	八島英雄
854	2005.11.26	「つとめ復元の句」②	八島英雄氏の解説	八島英雄. 写真集『教祖年祭』1984・道友社・223頁
855	2005.12.26	「つとめ復元の句」③	八島英雄氏の解説	八島英雄. 写真集『教祖年祭』1984・道友社・223頁
856	2006.01.26	「こかん」さんの振袖	『ひとことはなし』掲載、振袖写真の年代に依る	『ひとことはなし』昭和11年版、昭和56年版。八島英雄解説
857	2006.02.26	天の理と天理人道①	天理教史年表(明治20～大正3年)	八島英雄
858	2006.02.26	天の理と天理人道②	天理教史年表(大正4～昭和12年)	八島英雄
859	2006.03.26	駄目押し(究極)の教えと言	八島英雄氏の解説	八島英雄
860	2006.04.26	教祖が教えた神と天皇制軍国	明治37年の「不良教師」処分の意味	明治教典、M20.01.13おさしづ、八島英雄
861	2006.04.26	教祖が教えた神と天皇制軍国	皇祖、皇宗、朝夕神拝祝詞	日本書紀
862	2006.05.26	上と神、応法の理とつとめで教えた	つとめ一条の理と応法の理、表で整理	八島英雄
863	2006.06.26	かんろだいかぐらつとめと天理王命	転輪王のつとめ、天理王命のつとめ	八島英雄
864	2006.07.27	教祖伝フィクション発生の例	明治8年についての『稿本教祖様御伝』記述	『復元』33号. 八島英雄
865	2006.08.26	かんろだいつとめく陽気づく	働きのみのかんろだいつとめ図	八島英雄
866	2006.09.26	かんろだいかぐらつとめと天理王	かんろだいかぐらつとめと天理王のつとめを	八島英雄
867	2006.09.26	かんろだいかぐらつとめと天理王	かんろだいかぐらつとめと天理王のつとめを	八島英雄
868	2006.09.26	かんろだいかぐらつとめと天理王	かんろだいかぐらつとめと天理王のつとめを	八島英雄
869	2006.09.26	かんろだいかぐらつとめと天理王	かんろだいかぐらつとめと天理王のつとめを	八島英雄
870	2006.10.26	陰暦明治20年1月27日撮影	同日の集合写真	出典明記なし
871	2006.11.26	おつとめによる初期の布教	明治10年代は「ておどり」「お神楽」で布	『教派神道と近代日本』大谷渡.1992.東方出版 P205
872	2006.11.26	おつとめによる初期の布教	明治10年代は「ておどり」「お神楽」で布	『教派神道と近代日本』大谷渡.1992.東方出版 P205
873	2006.12.26	奈良、樺本の警察署沿革①	奈良、樺本の警察署沿革	『復元』37号 教祖伝史実校訂本下一 P324～
874	2006.12.26	奈良、樺本の警察署沿革②	奈良、樺本の警察署沿革	『復元』37号 教祖伝史実校訂本下一 P324～
875	2006.12.26	奈良、樺本の警察署沿革③	奈良、樺本の警察署沿革	『復元』37号 教祖伝史実校訂本下一 P324～
876	2006.12.26	奈良、樺本の警察署沿革④	奈良、樺本の警察署沿革	『復元』37号 教祖伝史実校訂本下一 P324～
877	2007.01.26	教弟列伝素材	教弟一覧表	『復元』創刊号
878	2007.02.26	人間世界創め出し①	元始まりの話のちがい図解	八島英雄
879	2007.02.26	人間世界創め出し②	旧約聖書、記紀神話、教祖、泥海古記	八島英雄
880	2007.03.26	かみがかり	古事記にある神懸りの例	『古事記』ワイド版岩波文庫36頁
881	2007.03.26	あまくだり①	古事記にある天下りの例(邇邇芸命)	『古事記』ワイド版岩波文庫66頁
882	2007.03.26	あまくだり②	日本書紀にある天下りの例(瓊瓊杵尊)	『日本書紀』岩波文庫130～133頁
883	2007.03.26	あまくだり③	日本書紀にある天下りの例(瓊瓊杵尊)	『日本書紀』岩波文庫130～133頁
884	2007.04.26	人間世界創め出し(三)	山澤良治郎が持ち込んだ神名の根拠	『古事記』ワイド版岩波文庫18頁、八島英雄
885	2007.04.26	人間世界創め出し(三)	山澤良治郎が持ち込んだ神名の根拠	『古事記』ワイド版岩波文庫19頁
886	2007.04.26	人間世界創め出し(三)	山澤良治郎が持ち込んだ神名の根拠	『古事記』ワイド版岩波文庫22頁
887	2007.05.26	おふでさき年表①	上田嘉成編	『復元』7号55～73頁
888	2007.05.26	おふでさき年表②	上田嘉成編	『復元』7号55～73頁
889	2007.05.26	おふでさき年表③	上田嘉成編	『復元』7号55～73頁

890	2007.05.26	おふでさき年表④	上田嘉成編	『復元』7号55～73頁
891	2007.06.26	おふでさき年表⑤	上田嘉成編	『復元』7号55～73頁
892	2007.06.26	おふでさき年表⑥	上田嘉成編	『復元』7号55～73頁
893	2007.06.26	おふでさき年表⑦	上田嘉成編	『復元』7号55～73頁
894	2007.07.26	おふでさき年表⑧	上田嘉成編	『復元』7号55～73頁
895	2007.07.26	おふでさき年表⑨	上田嘉成編	『復元』7号55～73頁
896	2007.07.26	おふでさき年表⑩	上田嘉成編	『復元』7号55～73頁
897	2007.08.26	なはたまへ	たまへは小寒の子、小寒は真之亮の義母、11-1	八島英雄、『復元39号』不燦然探知簿、『神の実現としての天理
898	2007.09.26	教祖に背いた神道天理教会	明治維新に始まる天皇の神道化①	『天皇の本』ブックス・エソテリカ(学研)22・1998学習研究社
899	2007.09.26	教祖に背いた神道天理教会	明治維新に始まる天皇の神道化②	『天皇の本』ブックス・エソテリカ(学研)22・1998学習研究社
900	2007.10.26	教祖に背いた神道天理教会	明治維新に始まる天皇の神道化③	『天皇の本』ブックス・エソテリカ(学研)22・1998学習研究社
901	2007.10.26	教祖に背いた神道天理教会	明治維新に始まる天皇の神道化④	『天皇の本』ブックス・エソテリカ(学研)22・1998学習研究社
902	2007.11.26	教祖に背いた神道天理教会	明治維新に始まる天皇の神道化⑤	『天皇の本』ブックス・エソテリカ(学研)22・1998学習研究社
903	2007.11.26	教祖に背いた神道天理教会	明治維新に始まる天皇の神道化⑥	『天皇の本』ブックス・エソテリカ(学研)22・1998学習研究社
904	2007.12.26	緒方洪庵	緒方洪庵、緒方惟義、緒方拙斎	『明治維新人名辞典』
905	2008.01.26	稿本天理教教祖伝の虚構	明治9,10年宿屋風呂の許可、たまへ出生、秀司留置3	『稿本天理教教祖伝』
906	2008.01.26	稿本天理教教祖伝の虚構	明治9,10年宿屋風呂の許可、たまへ出生、秀司留置3	『稿本天理教教祖伝』
907	2008.01.26	稿本天理教教祖伝の虚構	明治9,10年宿屋風呂の許可、たまへ出生、秀司留置3	『復元』37号、八島英雄
908	2008.02.26	稿本天理教教祖伝の虚構①	施し、こかんの大阪布教に関する調査	『復元30号—史実校訂本中—』、八島英雄解説
909	2008.02.26	稿本天理教教祖伝の虚構②	こかんの大阪布教に関する調査	『復元30号—史実校訂本中—』
910	2008.02.26	稿本天理教教祖伝の虚構③	施し、こかんの大阪布教に関する調査	『復元30号—史実校訂本中—』、「おさしづM31.07.14」、八島英
911	2008.03.26	南無転輪王①	教祖が教えた転輪王、諸井その談	八島英雄、『みちのだい叢書』第二集
912	2008.03.26	南無転輪王②	諸井その談	『みちのだい叢書』第二集
913	2008.04.26	神道教会設置願における拝み	明治21年神道天理教会設置願中の禁厭祈禱の	『中山みき研究ノート』1987、「解説」八島英雄
914	2008.04.26	神道教会設置願における拝み	明治21年神道天理教会設置願中の禁厭祈禱の	『中山みき研究ノート』1987
915	2008.05.26	こふきへの疑問①	日暮宥貞による「こふき」の歪曲	『中山みき研究ノート』1987
916	2008.05.26	こふきへの疑問②	日暮宥貞による「こふき」の歪曲	『中山みき研究ノート』1987
917	2008.05.26	こふきへの疑問③	日暮宥貞による「こふき」の歪曲	『中山みき研究ノート』1987
918	2008.06.26	堺県当時の中山家の戸籍	戸籍原簿	『新宗教』復刻版、1997.エンデバー出版局
919	2008.07.26	よふぼくの心定め	2代真柱最後のよのもと会総会会員の	1967.10.26の決意文
920	2008.08.26	神憑りではない教祖	お手ふりの御手直しの状況	『みちのだい叢書第二集』1951.天理教婦人会
921	2008.09.26	つとめで教えた天然自然の	天理人道(世界なみ)と天然自然の理(みち)の	八島英雄
922	2008.10.26	古老聞書	上志元吉翁聞書4-1	『復元』創刊号、「解説」八島英雄
923	2008.10.26	古老聞書	上志元吉翁聞書4-2	『復元』創刊号
924	2008.10.26	古老聞書	上志元吉翁聞書4-3	『復元』創刊号
925	2008.10.26	古老聞書	上志元吉翁聞書4-4	『復元』創刊号
926	2008.11.26	別席教話の古記録	諸井政一遺稿、別席教話の古記録7-1	『復元』創刊号
927	2008.11.26	別席教話の古記録	諸井政一遺稿、別席教話の古記録7-2	『復元』創刊号
928	2008.11.26	別席教話の古記録	諸井政一遺稿、別席教話の古記録7-3	『復元』創刊号

929	2008.12.26	別席教話の古記録	諸井政一遺稿、別席教話の古記録7-4『復元』創刊号
930	2008.12.26	別席教話の古記録	諸井政一遺稿、別席教話の古記録7-5『復元』創刊号
931	2008.12.26	別席教話の古記録	諸井政一遺稿、別席教話の古記録7-6『復元』創刊号
932	2008.12.26	別席教話の古記録	諸井政一遺稿、別席教話の古記録7-7『復元』創刊号
933	2009.01.26	五ヶ条の請書2-1	明治19年五ヶ条の請書、及び解説 『復元』47号、八島英雄
934	2009.01.26	五ヶ条の請書2-2	「五ヶ条の請書」、中山新治郎「稿本教祖様御伝」『復元』33号
935	2009.02.26	諭達第八号	「諭達第八号」全文、及び解説 諭達第八号、八島英雄
936	2009.03.26	教祖の人間始め出しの話	教祖の人間始め出しの話3-1 八島英雄
937	2009.03.26	教祖の人間始め出しの話	教祖の人間始め出しの話3-2 八島英雄
938	2009.03.26	教祖の人間始め出しの話	教祖の人間始め出しの話3-3 八島英雄
939	2009.04.26	教祖最後のお言葉	明治20年1月13日おさしづ2-1 『山名大教会初代会長夫婦自伝』
940	2009.04.26	教祖最後のお言葉	明治20年1月13日おさしづ2-2 『山名大教会初代会長夫婦自伝』
941	2009.05.26	明治16年旱魃の時のおつと	岡田与之助が語る雨乞つとめの状況 『新宗教』大正5年1月号
942	2009.06.26	教祖様の思い出	教祖様の思い出〈梶本宗太郎〉6-1 『復元』創刊号
943	2009.06.26	教祖様の思い出	教祖様の思い出〈梶本宗太郎〉6-2 『復元』創刊号
944	2009.06.26	教祖様の思い出	教祖様の思い出〈梶本宗太郎〉6-3 『復元』創刊号
945	2009.07.26	教祖様の思い出	教祖様の思い出〈梶本宗太郎〉6-4 『復元』創刊号
946	2009.07.26	教祖様の思い出	教祖様の思い出〈梶本宗太郎〉6-5 『復元』創刊号
947	2009.07.26	教祖様の思い出	教祖様の思い出〈梶本宗太郎〉6-6 『復元』創刊号
948	2009.08.26	教祖の元始まりの話は進化論 山澤の泥海	おふでさき6号、八島英雄解説 「おふでさき」、八島英雄
949	2009.09.26	おさづけ許しのおさしづ	おかきさげ おかきさげ
950	2009.10.26	世界宗教者平和の祈りの集	『「心の成人」こそ人類永遠のテーマ』 「天理時報」2009.09.20号飯降表統領
951	2009.10.26	世界宗教者平和の祈りの集	昭和教典作成理由 「保存会だより」2009. 10.10号
952	2009.11.26	初めの許可はこかん名義のみかぐらう	こかん、秀司の吉田神社裁許状取得2- 八島英雄、「天理教の神話と民衆救済」(『仏教と日本人⑩民衆と社会』1988.村上重良)
953	2009.11.26	初めの許可はこかん名義のみかぐらう	こかん、秀司の吉田神社裁許状取得2- 「天理教の神話と民衆救済」(『仏教と日本人⑩民衆と社会』1988.村上重良所収)
954	2009.12.26	教祖の「こふき」と山澤のいわゆる「泥海古記	「一の道具」の意味について 「おふでさき」、八島英雄
955	2009.12.26	教祖の「こふき」と山澤のいわゆる「泥海古記	「一の道具」の意味について 『山澤和歌体14年本』、八島英雄
956	2010.01.26	かんろだいのかぐらつとめ	明治19年斯道会雨乞つとめ 『陽気遊山-斯道会の道』
957	2010.02.26	かんろだいのかぐらつとめ	かんろだいつとめの歴史2-1 八島英雄
958	2010.02.26	かんろだいのかぐらつとめ	かんろだいつとめの歴史2-2 八島英雄
959	2010.03.26	やしろを廃止した昭和普請	やしろを廃しかんろだいにした南礼拝場竣工 『天理時報』昭和9年10月28日号、八島英雄
960	2010.04.26	教会本部も教祖の教えどおりかんろだいを囲	明治21年からの二つめどう解説 八島英雄
961	2010.04.26	教会本部も教祖の教えどおりかんろだいを囲	昭和9年「二つめどう」から「かんろだい」 八島英雄
962	2010.05.26	教祖のこふき話	おふでさき6号26~56、及び八島氏の註 「おふでさき」、八島英雄
963	2010.06.26	教祖御苦労余話	清水与之助逸話 『みちのだい叢書』第2集
964	2010.07.26	応法の理 遠州真明組講社結	高井猶吉他3名遠州へ出張 『天理教山名大教会史』
965	2010.07.26	応法の理 遠州真明組講社結	高井猶吉他3名遠州へ出張 『天理教山名大教会史』
966	2010.07.26	応法の理 遠州真明組講社結	高井猶吉他3名遠州へ出張 『天理教山名大教会史』
967	2010.07.26	応法の理 遠州真明組講社結	高井猶吉他3名遠州へ出張 『天理教山名大教会史』

968	2010.08.26	教祖はあまくだり 神懸りではな	教祖はあまくだり 神懸りではない	八島英雄、『神道の本』1992. 学習研究社
969	2010.08.26	教祖はあまくだり 神懸りではな	教祖はあまくだり 神懸りではない	『神道の本』1992. 学習研究社
970	2010.09.26	教祖はあまくだり 神懸りではな	教祖はあまくだり 神懸りではない	『古事記』
971	2010.09.26	教祖はあまくだり 神懸りではな	教祖はあまくだり 神懸りではない	『古事記』
972	2010.10.26	教祖の一の道具、山澤の一の「おふでさき」と山澤和歌体14年本の意味の	「おふでさき」12号143、山澤和歌体14年本、八島英雄	
973	2010.10.26	教祖の一の道具、山澤の一の「おふでさき」と山澤和歌体14年本の意味の	「おふでさき」12号143、山澤和歌体14年本、八島英雄	
974	2010.11.26	おやしきの様子3-1	永尾よしえ口述、明治15年南と北を別ける	『新宗教』大正5年1月号
975	2010.11.26	おやしきの様子3-2	永尾よしえ口述、帯解分署に泊めらえた伊	『新宗教』大正5年1月号
976	2010.11.26	おやしきの様子3-3	永尾よしえ口述、明治20年縞の着物で御勤	『新宗教』大正5年1月号
977	2010.12.26	秀司の裁許状2-1	裁許状全文、裁許状取得の様子	『復元—御教祖伝史実校訂本中二』32号
978	2010.12.26	秀司の裁許状2-2	裁許状取得の様子	『復元—御教祖伝史実校訂本中二』32号
979	2011.01.26	明治十六年 日照りのかぐら	つとめ終了後、警察へ拘引されるときの様	『みちのだい叢書』第二集.1951.天理教婦人会
980	2011.02.26	反対文書2-1	各家庭より神と祖先を取り上げ	「天理教罪悪史」1926
981	2011.02.26	反対文書2-2	各家庭より神と祖先を取り上げ	「天理教罪悪史」1926
982	2011.03.26	律ありても心定めが第一や	諸井国三郎が記したおさしづの状況	『新宗教』大正5年1月号
983	2011.03.26	律ありても心定めが第一や	諸井国三郎が記したおさしづの状況	『新宗教』大正5年1月号
984	2011.04.26	教えをひろめたのは「みかぐ	井筒(真明講)氏のみかぐらうたによるおたすけ	『天理教伝道史 I』高野友治.1969
985	2011.05.26	櫛本から柳本<大和の伊勢	蔵之庄から檜町	『大和の伊勢街道』中村敏文.1991
986	2011.05.26	櫛本から柳本<大和の伊勢	櫛本から石上	『大和の伊勢街道』中村敏文.1991
987	2011.05.26	櫛本から柳本<大和の伊勢	天理駅周辺	『大和の伊勢街道』中村敏文.1991
988	2011.06.26	櫛本から柳本<大和の伊勢	丹波市	『大和の伊勢街道』中村敏文.1991
989	2011.06.26	櫛本から柳本<大和の伊勢	大和神社周辺	『大和の伊勢街道』中村敏文.1991
990	2011.07.26	櫛本から柳本<大和の伊勢	柳本	『大和の伊勢街道』中村敏文.1991
991	2011.07.26	櫛本から柳本<大和の伊勢	写真<丹波市の市場跡・石上神宮・市坐神社	『大和の伊勢街道』中村敏文.1991
992	2011.08.26	櫛本から柳本<大和の伊勢	写真<夜都伎神社・長岳寺・大神神社等)	『大和の伊勢街道』中村敏文.1991
993	2011.08.26	櫛本から柳本<大和の伊勢	大和名所図会—大神神社	『大和の伊勢街道』中村敏文.1991
994	2011.09.26	あしきは種にならぬ4-1	いんねんと神名	『ほんあづま』2011年9月号巻頭言
995	2011.10.26	あしきは種にならぬ4-2	インド教の言葉—輪廻、三昧田	『ヒンドウ—教の世界 上』森本達雄.2011.NHK出版
996	2011.10.26	あしきは種にならぬ4-3	インド教の言葉—三昧田	『ヒンドウ—教の世界 上』森本達雄.2011.NHK出版
997	2011.10.26	あしきは種にならぬ4-4	インド教の言葉—三昧田	『ヒンドウ—教の世界 上』森本達雄.2011.NHK出版
998				
999	2011.12.26	イザナギ・イザナミ2-1	日本人のルーツに遡るこの世の初めの男	『神道の本』
1000	2011.12.26	イザナギ・イザナミ2-2	日本人のルーツに遡るこの世の初めの男	『神道の本』
1001	2012.01.26	天照大御神3-1	大和王権成立以前から祀られていた日	『神道の本』1992.学習研究社
1002	2012.01.26	天照大御神3-2	皇室の本当の祖神はタカミムスビ	『神道の本』1992.学習研究社
1003	2012.01.26	天照大御神3-3	明治の国家神道によって絶対神へ	『神道の本』1992.学習研究社
1004	2012.02.26	この世始まりの話2-1	旧約聖書—創世記	『口語 旧約聖書』日本聖書協会.1982
1005	2012.02.26	この世始まりの話2-2	旧約聖書—創世記	『口語 旧約聖書』日本聖書協会.1982
1006	2012.03.26	たすけ人間の自覚を持って	櫛本分署から戻った時の教祖おさしづ	『梅谷文書』、『復元37号』、『ほんあづま399号』

1007	2012.04.26	おさしづ	書取も十中八分通り書落とし	『梅谷文書』
1008	2012.05.26	教祖の教えと神道天理教の	「教祖の教え」と『神道天理教の教理』を対称して	八島英雄
1009				
1010				
1011				
1012	2012.07.26	天理教の神道化	慶応3年に天輪王明神として吉田家の公認	『仏教と日本人10 民衆と社会』村上重良.1998
1013	2012.08.26	二つめどう3-1	明治21年の 明治21年のお屋敷平面図	八島英雄
1014	2012.09.26	二つめどう3-2	大正普請(大正3年の神殿平面図	八島英雄
1015	2012.10.26	二つめどう3-3	昭和普請(昭和9年の神殿平面図	八島英雄
1016	2012.11.26	正月27日の写真3-1	明治20年陰暦正月27日写真の人名解	『教祖伝参考写真集』、『教祖余話』
1017	2012.12.26	正月27日の写真3-1	明治20年陰暦正月27日写真の人名解	『教祖余話』
1018	2012.12.26	正月27日の写真3-1	明治20年陰暦正月27日写真の人名解	『教祖余話』
1019	2013.01/02.26	天理教伝道史7-1	文久頃までの伝道	『天理教伝道史 I』
1020	2013.01/02.26	天理教伝道史7-2	ぢば近在	『天理教伝道史 I』
1021	2013.01/02.26	天理教伝道史7-3	ぢば近在	『天理教伝道史 I』
1022	2013.03.26	天理教伝道史7-4	北大和2-1	『天理教伝道史 I』
1023	2013.03.26	天理教伝道史7-5	北大和2-2	『天理教伝道史 I』
1024	2013.04.26	天理教伝道史7-6	伊豆七条村	『天理教伝道史 I』
1025	2013.04.26	天理教伝道史7-7	小林村他	『天理教伝道史 I』
1026	2013.05.26	月日の扇	京都斯道会で使用の月日の扇写真	『みちのとも』1997年11月号
1027	2013.06.26	ほうそ4-1	疱瘡に関する資料	ウィキペディア
1028	2013.07.26	ほうそ4-2	疱瘡に関する資料	ウィキペディア
1029	2013.08.26	ほうそ4-3	疱瘡に関する資料	ウィキペディア
1030	2013.08.26	ほうそ4-4	疱瘡に関する資料	ウィキペディア
1031	2013.09.26	立教の時と所と人4-1	立教に関する八島説と八島氏の本部説批	『中山みき研究ノート』
1032	2013.09.26	立教の時と所と人4-2	立教に関する八島説と八島氏の本部説批	『中山みき研究ノート』
1033	2013.10.26	立教の時と所と人4-3	立教に関する八島説と八島氏の本部説批	『中山みき研究ノート』
1034	2013.10.26	立教の時と所と人4-4	立教に関する八島説と八島氏の本部説批	『中山みき研究ノート』
1035	2014.05.26	明治16年の夏①	明治16年夏のぢば周辺での雨乞い	『復元37号』
1036	2014.05.26	明治16年の夏②	明治16年河内での雨乞い	『復元37号』
1037	2014.06.26	十二菊の紋3-1	増井りんが伝える12弁の菊の紋の話	『大県大教会史写真集』、『誠真実の道・増井りん』
1038	2014.06.26	十二菊の紋3-2	増井りんが伝える12弁の菊の紋の話	『誠真実の道・増井りん』
1039	2014.06.26	十二菊の紋3-3	増井りんが伝える12弁の菊の紋の話	『誠真実の道・増井りん』
1040	2014.07.26	明治14年の「みかぐらうた」	明治14年頃のおてふり状況	『御存命の頃』
1041	2014.08.26	慶応3年に教祖から直接おてふりを教え	「みかぐらうた」の作成と教示	『先人素描』、『復元31号』

576 601 626 651 676 701 726 751 776 801 826 851 876 901 926 951 976 1001 1026
577 602 627 652 677 702 727 752 777 802 827 852 877 902 927 952 977 1002 1027
578 603 628 653 678 703 728 753 778 803 828 853 878 903 928 953 978 1003 1028
579 604 629 654 679 704 729 754 779 804 829 854 879 904 929 954 979 1004 1029
580 605 630 655 680 705 730 755 780 805 830 855 880 905 930 955 980 1005 1030
581 606 631 656 681 706 731 756 781 806 831 856 881 906 931 956 981 1006 1031
582 607 632 657 682 707 732 757 782 807 832 857 882 907 932 957 982 1007 1032
583 608 633 658 683 708 733 758 783 808 833 858 883 908 933 958 983 1008 1033
584 609 634 659 684 709 734 759 784 809 834 859 884 909 934 959 984 1009 1034
610 635 660 685 710 735 760 785 810 835 860 885 910 935 960 985 1010 1035
611 636 661 686 711 736 761 786 811 836 861 886 911 936 961 986 1011 1036
585 612 637 662 687 712 737 762 787 812 837 862 887 912 937 962 987 1012 1037
586 613 638 663 688 713 738 763 788 813 838 863 888 913 938 963 988 1013 1038
587 614 639 664 689 714 739 764 789 814 839 864 889 914 939 964 989 1014 1039
588 615 640 665 690 715 740 765 790 815 840 865 890 915 940 965 990 1015 1040
589 616 641 666 691 716 741 766 791 816 841 866 891 916 941 966 991 1016 1041
590 617 642 667 692 717 742 767 792 817 842 867 892 917 942 967 992 1017
591 618 643 668 693 718 743 768 793 818 843 868 893 918 943 968 993 1018
592 619 644 669 694 719 744 769 794 819 844 869 894 919 944 969 994 1019
593 620 645 670 695 720 745 770 795 820 845 870 895 920 945 970 995 1020
594 621 646 671 696 721 746 771 796 821 846 871 896 921 946 971 996 1021
595 622 647 672 697 722 747 772 797 822 847 872 897 922 947 972 997 1022
596 623 648 673 698 723 748 773 798 823 848 873 898 923 948 973 998 1023
597 624 649 674 699 724 749 774 799 824 849 874 899 924 949 974 999 1024
598 625 650 675 700 725 750 775 800 825 850 875 900 925 950 975 000 1025
599
600

2014.08迄
2014.10
八島氏没
立教177年